(表紙)

# 情報共有化技術推進報告書

平成19年3月



次世代電子商取引推進協議会

(表紙裏)

## はじめに

わが国における EDI は、業界または企業グループごとに発展し、それぞれの業界や企業グループにおける生産性向上に大いに寄与してきた。しかしながらわが国においては、国際競争力を維持するために、更なる産業全体における資源の有効活用や労働生産性の向上が求められている。また、成熟したわが国の消費者は、製品やサービスに対する安心・安全、そして環境への配慮を要求している。それらの要求に応えるためには、製品ライフサイクルを視野に入れた広範囲のエンジニアリングチェーン、サプライチェーンやリサイクルチェーンを実現できる情報共有基盤の構築が不可欠である。本 WG では、国際標準に準拠し、より広い範囲の業界において情報を共有可能するための情報モデル化手法を確立し、当情報モデル化手法に基づく共通データ仕様の整備と普及を推進することを目的とする。

本WGでは前年度までに、コア構成要素による情報モデル策定法、UMM、及びXML設計規則等のガイドをそれぞれ発行してきた。しかしながら、現状のEDIの課題に応え、それらの手法を効果的に活用するためには、それらの手法の繋ぎを担うメッセージ構築手法やコンテキスト適用手法等の整備を含めた総合ガイドラインが必要である。UN/CEFACTでは、今年度は新 UMM の発行と XML 設計規則の発行が行なわれ、更に来年度にかけてコア構成要素技術仕様の改定、メッセージ構築法とコンテキスト適用手法の開発が行なわれている。

以上の標準化進捗状況を鑑み、EDI のための情報モデル作成の総合的なガイドラインは 平成19年度に策定発行することとし、本年度(平成18年度)は、本年度までに UN/CEFACT で整備された電子取引のための業務要件仕様の解説と最新版のコア構成要素 ライブラリーの日本語化を行い、合わせて審議中のコンテキスト適用手法の論点につき解 説する。

本書の作成に当っては、堀内一東京国際大学教授(第4章 業務・コンテキスト・モデル標準化の動向 ご担当)及び森田勝弘県立広島大学教授(付録 UN/CEFACT コア構成要素ライブラリー ご担当)をはじめ、情報モデル技術の専門家と EDI システムに関する有識者の方々及び IT ベンダーの方々のご協力を得て作成した。関係者各位のご理解・ご協力に対して厚く御礼申し上げる。

平成 19 年 3 月

次世代電子商取引推進協議会

## 情報共有化技術推進 WG 委員名簿

(主査)

大久保 秀典 武蔵工業大学

(委員)

 堀内
 一
 東京国際大学

 森田
 勝弘
 県立広島大学

鬼頭 吉雄 NEC ネクサソリューションズ株式会社

礒部 猛也 株式会社建設技術研究所武山 一史 鉄道情報システム株式会社

坂本 真人 財団法人流通システム開発センター

大林 正晴 株式会社管理工学研究所

長瀬 嘉秀 株式会社テクノロジックアート

梶原 智 株式会社エス・エフ・アイ

川内 晟宏 共通 XML/EDI 実用化推進協議会

木村 直人株式会社アルゴ21遠城 秀和株式会社NTTデータ

古賀 茂樹 東芝ソリューション株式会社

谷口 伸一 株式会社日立製作所

鈴木 俊宏 日本オラクル株式会社

中垣 俊平 日本電気株式会社

大沼 保夫 日本ユニシス株式会社

松川 信也 株式会社日立製作所

志賀 正佳 NTT コミュニケーションズ株式会社

安達 辰巳 日本電気株式会社

(事務局)

菅又 久直 次世代電子商取引推進協議会

# 目次

1. ED	)I のための業務要求仕様の定義法	6
1.	1 業務要求仕様(BRS)	6
1.	2 UN/CEFACT モデリング手法(UMM)	9
1.	3 要求仕様マッピング(RSM)	15
1.	3. 1 UML クラス図に関する UMM プロファイル	20
1.	3.2 要件定義に使用される用語	23
2. 国际	内業界 <b>EDI</b> の業際化・国際化のための考慮点	26
2.	1 業務プロセス定義	26
2.	2 情報項目定義	27
2.	3 事例(注文情報)	27
3. 情報	報項目の整合化	30
4. 業績	務コンテキストモデル標準化の動向	33
4.	1 コアコンポーネントとコンテキスト	33
4.	2 統一業務コンテキストモデル提案の概要	35
4.	3 モデル連携への取組みの動向	39
4.	4 業務コンテキストモデルの登録につて	42
付録	UN/CEFACT コア構成要素ライブラリー (CCL06B)	43

# 1. EDIのための業務要求仕様の定義法

業務で使われる情報項目を定義する場合、その情報項目が使われる業務上の条件や環境、そして情報項目の交換タイミングを設定する必要がある。そのため UN/CEFACT では、UN/CEFACT モデリング手法(UMM: UN/CEFACT Modeling Methodology)による業務要求仕様(BRS: Business Requirement Specification)と要求仕様マッピング(RSM: Requirement Specification Mapping)の記述方法を規定している。UN/CEFACT に国際標準化すべき情報項目を提案する場合は、業務要求仕様と要求仕様マッピングを情報項目定義表とともに提出するのが規則である。

国内産業界においても、業界間で情報を共有化しようとするとき、標準的な手法により 業務モデルと情報モデルが記述されていれば、業界間の情報項目の比較と整合化はよりス ムーズに行われよう。

## 1. 1 業務要求仕様 (BRS)

UN/CEFACTモデリング手法(以降UMMと表記)の理念に基づき、標準形の業務要求仕様を上手く導入するには、電子商取引における業務設計者がUMMについて学び、そのメリットを活かせるような段階的アプローチの実践が必要である。積極的にUMMを導入することにより、初期段階での文書要件は最小限に抑えることができる。

本章では、UMM適用の初歩的段階に合ったUMMによる業務モデリングテンプレートを 提示している。初歩的段階とは電子商取引における業務設計者が、特定のEDIメッセージ仕 様を策定するための業務要件仕様を提供することを要求されている段階のことである。

各業務要件仕様を実装レベルで評価するためには、更に要件仕様マッピングが必要である。業務要件仕様と要件仕様マッピングに分けているのは、業務中心の設計と技術設計中心の定義を分けるためである。

業務要件仕様には以下のセクションが基本アウトラインとして必要とされる。このアウトラインは業務要件仕様に包含しなければならない最低限のものと考えられ、業務の必要に応じて更なる追加情報を付随させることができる。

- (1)目的
- (2) 範囲
- (3)業務要件
- (3-1)業務要件の観点
- (3-1-1) 業務プロセスの策定
- (3-1-2)情報フローの定義
- (3-1-3)情報モデルの定義
- (3-2) 業務ルール

## (3-3) 用語の定義

#### (1)目的

このセクションには、当該業務要件仕様書が説明している業務プロセスの業務目標を提示する。

## (2) 範囲

このセクションでは、文書の中で説明された業務領域内での、業務プロセスの範囲及び 制限を説明する。

定義された情報フローの適用しうる範囲、あるいは特定の設定における情報フローの利用に対する制限についても説明する。下記のカテゴリは、標準的な適用性定義項目である。

カテゴリ	説明及び値
業務プロセス	
製品区分	
産業区分	
地政的要因	
公的制限	
業務プロセスの役割	
支持的役割	
システム能力	

#### (3)業務要件

このセクションでは、情報フローが満たそうと意図している業務要件について詳細に説明する。このセクションは業務要求仕様書の本質となる部分であり、以下に詳しく述べられている一連のサブセクションに分割される。

#### (3-1)業務要件の観点

業務要件は、例えば運営、プロセス、協力、取引といった様々な観点から表現できるものである。こうした観点はそれぞれがビジネスコンテキスト(業務が置かれた業務領域や環境・条件に基づいて決められる状況)、情報フローの定義、情報モデルの定義の輪郭を形成するものである。要件仕様の中で用いられる観点の数は、説明対象事項の複雑さに左右される。単純なケースでは、例えば業務プロセスの観点だけで、必要要件を全て提供するに足る場合もある。より複雑なケースだと付加的な観点が必要な場合もある。本テンプレートは、単純なケースのみを概説するものである。以下に説明する3つのサブセクションは、それぞれの観点に対し等しく有効である。

#### (3-1-1) 業務プロセスの策定

業務プロセスの策定に関するサブセクションでは、各業務対象(業務プロセスに係る情報、サブプロセスや当事者)の内部機能までは詳述せず、システムにおける業務プロセスの全体的な動きについて説明する。これは本質的に業務プロセスの外部要件を定義するものである。これを的確に行うため、ユースケース図を活用する。

#### (3-1-2)情報フローの定義

プロセスの策定においては、業務シナリオの様々なアクター(業務当事者や業務システム)間の重要な情報フローを全て識別する、関心領域を中心とした1つ以上のアクティビティ図も作成する。

業務プロセス中の事象(発注、契約、納品等の業務イベント)の順序の全般的な見通しを示すため、シーケンス図を用いる場合もある。これは時系列で調整された情報交換を示したものである。

シーケンス図と併用して、あるいはその代わりにコラボレーション図を活用することもできる。

## (3-1-3)情報モデルの定義

業務要件仕様書の主要な対象事項である情報フローが一旦明確にされれば、各フローについて要求される内容を識別しなければならない。これには必要な情報クラスや、クラス間の関係、各クラス内に見られる必要な属性について説明するクラス図を使用する。更にクラスで定義された情報は詳細に説明しなければならない。非常に重要なのは、情報フローに表れる情報モデルは、そのフローに対する業務要件を実装システム環境とは中立的な形態で反映しなければならないという点である。情報モデルのクラス図は、決して当該の情報に関しシンタックス(UN/EDIFACTやXML等)に依存した実装のマッピングを試みるようなものであってはならない。

このレベルにおける、クラス図とは、説明されている情報フローに必要な情報を伝達するために、要求される一連のクラス(または構成要素)のことである。またそれは、各クラス間に存在する関係と基数も示している。

各クラス、及びその関連属性は、実装技術基盤に依存しない業務コンテキストで定義されるものとする。

#### (3-2) 業務ルール

アクティビティ図、クラス図及びその中の情報の間にあるやり取りと相互関係を全面的に説明するため、業務ルール表の定義が必要である。そこでは業務プロセスの一貫性の確保に必要なルールが全て説明される。情報フローが順守しなければならない業務ルールも、クラス図の中での情報の条件付けに適用されるルールも、当然そこに包まれる。業務ルールには、セキュリティ、システムレベルの確認応答など、「サービス」要件も含む。

#### (3-3) 用語の定義

業務要件仕様で最後に要求されるのは、情報フローが満たすプロセスの詳述に用いられ

る、あらゆる業務用語の定義を提供することである。

## 1. 2 UN/CEFACT モデリング手法(UMM)

UN/CEFACT モデリング手法(以降 UMM と表記)は、各取引当事者が連携するために提供すべき業務・サービスを設計するための UML(Unified Modeling Language)モデリング・アプローチである。本節では、UMM の各ステップとその結果としての成果物について簡単に説明する。理解を深めるために、現実的な例を通して UMM について段階を追って説明する。この例は、UN/CEFACT 技術手法グループにて UMM 概説のために用意されたもので、欧州の廃棄物管理分野のプロジェクトを取り上げている。国境を越えた廃棄物輸送は規制の対象である。輸送を行うには通知しなければならず、廃棄物の受取りと処理についても通知しなければならない。通知者、荷受人、および両者の国と廃棄物が通過する国の関係当局などの取引当事者間でこの情報が交換される。例を簡単にするために、通過国の関係当局は考慮せず、廃棄物の処理に関する情報は含めない。また、すべての概念を説明するために個々の輸送に承認が必要だと仮定している(これは実際には要求されていない)。

この例に関連する成果物を図1.  $1 \sim 21$ . 9に示している。図1. 1は、廃棄物管理モデルの構造である。UMM業務連携モデルは、業務範囲ビュー(BDV: Business Domain View)、業務要件ビュー(BRV: Business Requirement View)、および業務トランザクション・ビュー(BTV: Business Transaction View)という 3 つの主なビューからなる。どのUMMモデルの 3 つの最上位パッケージ(図1. 1 の構造図ではそれぞれを星印で強調している)も、必ずこれらのビューに従って定型化される。

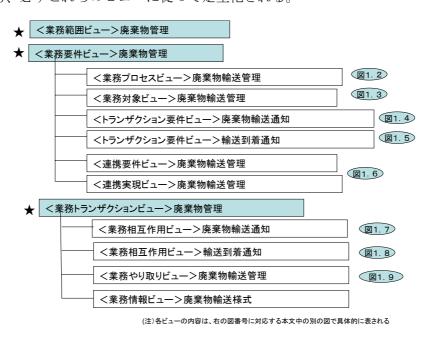


図1.1 廃棄物管理モデル構造図

業務範囲ビューは、利害関係者や業務範囲の専門家が持つ既存の知識を収集するために使われる。業務プロセス分析者は、当該業務範囲の業務プロセスに関する基本的な情報を収集する。業務プロセスのユースケース記述はかなり上位に位置する。1つ以上の取引当事者が業務プロセスに関係し、どの利害関係者もプロセスとの依存関係に関心を持つ。業務範囲ビューの成果として、業務プロセスのマップが生成される。つまり、業務プロセスが分類される。また業務範囲ビュー・パッケージには業務領域サブパッケージが含まれる。各業務領域は、業務側面(計画、識別、交渉、実施、実施後)に対応するプロセス領域パッケージからなる。廃棄物管理の例では、関連する業務領域は物流と規制であり、それぞれ少なくとも実施と実施後のプロセス領域に及んでいる。ここでは、これらの分野の業務範囲専門家と利害関係者にとって重要なすべての業務プロセスについて、詳しく説明することは控える。

業務要件ビューは多くの異なるサブビューからなる。業務プロセス・ビュー(図1.2)と業務対象ビュー(図1.3)はいずれも極めてプロジェクトに固有のものである。業務プロセス・ビューは、業務プロセス、その中の活動とその結果得られる効果、およびそれらを実行する取引当事者についての概要を示す。業務プロセスのアクティビティ図は単一当事者によるプロセスを示すこともあれば、複数当事者によるやり取り(コレオグラフィー)の詳細を示す場合もある。業務プロセス分析者は、取引当事者間で共有される、業務対象を作成/変更する作用(インターフェイス・タスク)を発見しようとするため、取引当事者とのコミュニケーションが必要である。このステップでは、作用(インターフェイス・タスク)を発見する方が、活動の正確な制御フローをモデル化するより重要である。この例では、廃棄物輸送に関する複数当事者による業務プロセスの詳細を示す。通知者は、廃棄物輸送について輸出当局に事前通知する。続いて輸出当局は輸入当局に事前通知し、輸入当局は荷受人に事前通知する。廃棄物輸送の承認は、この一連のチェーンを逆方向にたどる。廃棄物が受け取られたときにも、情報は同様に逆方向に伝わる。

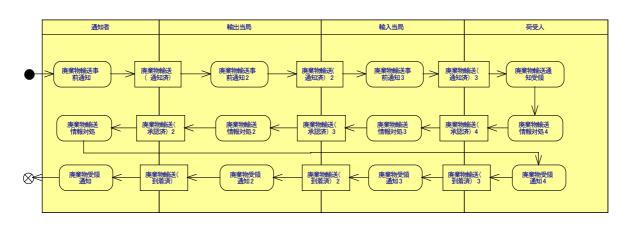


図1.2 廃棄物輸送管理業務プロセス図

取引当事者間で交換される情報は、廃棄物輸送という業務対象に関するものである。まず、廃棄物輸送オブジェクトが通知済みという状態で作成される。その後、承認済み状態に設定され、最後には到着済み状態になる。これらのいわゆる共有業務対象の状態は、廃棄物輸送の業務対象ライフサイクルに従っていなければならない。このライフサイクルは、業務対象ビュー (図1.3) の状態チャートで定義されている。

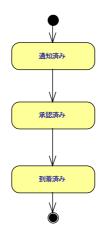


図1.3 廃棄物輸送状態図

これまでに把握した要件から、異なった取引当事者の対でも必ず同じタスクが発生することが容易に理解できる。したがって、これらのタスクを対ごとに繰り返して記述することは適切ではない。その代わり、これらのタスクは認可された役割間で定義される。トランザクション要件ビューは、特定のタスクに対して業務トランザクション・ユースケースを定義し、関連する 2 つの認可された役割を結び付ける。認可された役割は、業務トランザクション・ユースケースの正確なコンテキストに従って定義される。この例では、通知と承認を対象とする廃棄物輸送通知(図1. 4)と、輸送の到着通知(図1. 5)という 2 つのトランザクション要件ビューが存在する。いずれの場合も、認可された役割は対応する通知を行う情報提供者と情報消費者である。ただし、廃棄物輸送通知における情報提供者という認可された役割は、輸送の到着通知におけるそれとは異なる。つまり、情報提供者という認可された役割は 2 つあり、それぞれのトランザクション要件ビューの名前空間で定義されている。



図1.4 廃棄物輸送通知ユースケース図



図1.5 輸送の到着通知ユースケース図

連携要件ビューには業務連携ユースケースが含まれる。業務連携ユースケースは、業務トランザクション・ユースケースまたはネストされた業務連携ユースケースの集約である。これは、含むという関連付けによって示される。この例では、廃棄物輸送管理(図1.6)という業務連携ユースケースには、廃棄物輸送通知(図1.4)と輸送の到着通知(図1.5)という業務トランザクション・ユースケースが含まれる。さらに、業務連携ユースケースに関係する認可された役割は、連携要件ビューのコンテキストと名前空間内で定義しなければならない。これらの役割をアウトバウンドロールとインバウンドロールと呼ぶ。アウトバウンドロールが廃棄物輸送管理を開始する役割であるのに対し、インバウンドロールはそれに対処する役割である。業務連携ユースケースのどの認可された役割が、含まれている業務トランザクション・ユースケース(またはネストされた業務連携ユースケース)のどの役割を演じるかを定義するために、マップするという依存関係が使われる。この例では、廃棄物輸送管理(図1.6)のアウトバウンドロールは廃棄物輸送通知(図1.4)の情報提供者を演じるが、輸送の到着通知(図1.5)では情報が反対方向に流れるため、情報消費者を演じる。廃棄物輸送管理のインバウンドロールでは、この逆である。



図1.6 廃棄物輸送管理ユースケース図

連携実現ビューは、新たな要件を一切示さないタイプの業務連携実現というユースケースを対象とする。業務連携実現は、特定の取引当事者の集まりの間に業務連携ユースケースを実現する。これは、実現するという関連付けによって示される。廃棄物輸送管理という業務連携実現では、同じ名前(図1.6)の業務連携ユースケースを実現する。業務連携実現に関係する取引当事者は、業務範囲ビューですでに定義されているものであり、したがって、連携実現ビューの名前空間では再定義されていない。マップするという依存関係では、業務連携実現のどの関係者が業務連携ユースケースのどの役割を演じるかが定義される。最初の廃棄物輸送管理の実現では、通知者がアウトバウンドロールを演じ、輸出

当局はとインバウンドロールを演じる。輸出当局と輸入当局間、および輸入当局と荷受人間での他の 2 つの廃棄物輸送管理の実現は、この図には描いていない。業務要件ビューのサブパッケージは以上である。

業務トランザクション・ビューは業務要件ビューを踏まえて構築され、情報交換のグローバルなやり取り(コレオグラフィー)と、その文書構造を定義する。ここでは、やり取り(コレオグラフィー)の面に注目し、文書構造については、次節の「1.3 要求仕様マッピング(RSM)」に具体的に述べる。

業務トランザクション・ユースケースの要件に記述されるやり取り(コレオグラフィー)は、業務トランザクションのアクティビティ図によって表される。それらの間のマップするという依存関係によって、業務要件と、業務相互作用ビューで定義される業務トランザクション間のトレーサビリティーが実現する。この例では、廃棄物輸送通知要件(図1.4)は対応するやり取り(コレオグラフィー)(図1.7)にマップされる。輸送の到着通知要件(図1.5と図1.8)でも同じマッピングが行われる。

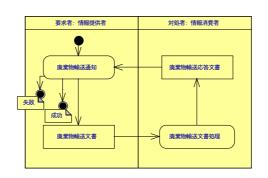


図1.7 廃棄物輸送通知アクティビティ図

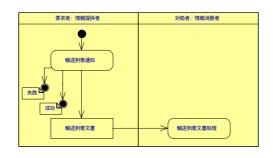


図1.8 廃棄物到着通知アクティビティ図

業務トランザクションは次のように特徴付けられる。認可された役割が、業務対象の状態を変更する事象を認識すると、それは連携する認可された役割と同期するために業務ト

ランザクションを開始する。業務トランザクションは、両方の情報システムの状態を同期 化させる微小単位である。ここでは、片方向と双方向の業務トランザクションを区別して いる。前者では、対処側の認可された役割が受け入れなければならない、すでに有効で元 に戻せない状態の変更を、開始側の認可された役割が報告する。もう一方の例では、開始 側の当事者が業務対象を暫定的な状態にし、最終的な状態は対処側の認可された役割が決 定する。この場合、業務の情報が開始者から対処者に流れて暫定的な状態を設定し、逆方 向に流れて最終的な元に戻せない状態への変更を設定するため、双方向トランザクション だと言える。元に戻せないとは、元の状態に戻すために別の業務トランザクションによる 補正が必要なことを意味する。

このような厳格な定義により、UMM 業務トランザクションは必ず同じパターンに従う。業務トランザクションは、業務トランザクション・ユースケースがすでに知っており、それぞれちょうど 1 つずつの業務トランザクションに割り当てられる 2 つの認可された役割間で実行される。認可された役割は、それぞれ 1 つの活動のみ行う。要求/対処業務活動間でのオブジェクト・フローは必須である。反対方向へのオブジェクト・フローはオプションである。この例では、廃棄物輸送通知(図1.7)という業務トランザクションは双方向トランザクションである。廃棄物輸送文書の送信により、廃棄物輸送業務対象が通知済みという暫定的な状態になる。廃棄物輸送応答文書で応答すると、状態は承認済みになる。輸送の到着通知(図1.8)という業務トランザクションは片方向トランザクションであり、廃棄物輸送業務対象の状態を直ちに到着済みにする。

業務連携ユースケースに記述されている要件は、業務やり取り(コレオグラフィー)ビューで定義されている業務連携プロトコルのアクティビティ図で表される。この一対一の関係は、別のマップする依存関係によっても示される。この例では、廃棄物輸送管理要件(図1.6)は同名の業務連携プロトコル(図1.9)にマップされる。

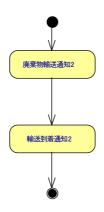


図1.9 廃棄物輸送管理アクティビティ図

業務連携プロトコルが、一連の業務トランザクション活動および業務連携活動を表す。 業務トランザクション活動は業務トランザクションのアクティビティ図によって詳細化さ れる。この例では、廃棄物輸送管理(図1.9)の業務連携プロトコルは、廃棄物輸送通知と輸送の到着通知という 2 つの業務トランザクション活動からなる簡単な順序付けである。それらはそれぞれの業務トランザクション(図1.7と図1.8)によって詳細化されている。マップするという依存関係がこの詳細化の状況の推移を把握している。この例では使われていないが、業務連携活動は、ネストされた業務連携プロトコルによって詳細化される。

## 1. 3 要求仕様マッピング (RSM)

要求仕様マッピング(以降RSMと表記する)は業務要求仕様(以降BRSと表記する)の 実装プロセスを支援するため、主に情報モデルの詳細を定義するものである。

RSMの基本アウトラインは以下の内容となる。このアウトラインはRSM向けの最低限の内容とされている。これは目標とする情報モデルを定義するUMLクラス図を精緻化するよう、UMM及びコア構成要素向けのUMLプロファイル(1.3.1参照)を考慮に入れている。

- (1)目的
- (2) 用語の定義
- (3) 目標実装技術
- (4) 実装される情報モデル 概念データモデル 正規データモデル
- (5)業務情報項目定義

基本業務情報項目 集約業務情報項目 関連業務情報項目 関連文書

- (6)参照コア構成要素
- (7) 追加文書
- (8) 追加情報

#### (1)目的

RSMの基本的な業務目的を定義する。これは目標実装技術への変換を要する情報モデルを特定する。

## (2) 用語の定義

多義的あるいは特定の区分又は用途を意味する可能性のある用語につき、明瞭性を確保 するよう定義されるべきである。

#### (3) 目標実装技術

ここでは、必要に応じて開発を要する実装技術を指定する。例えばUN/EDIFACTやUN/CEFACT XMLスキーマなどが実装技術の候補である。

#### (4) 実装される情報モデル

実装技術の開発を要する電子情報文書について、全面的に説明するものとなる。複数の情報モデル実装技術が開発向けに指定される場合、このセクションは個々の情報モデル実装技術それぞれについて繰り返される。例えば或るBRSについて、UN/CEFACTメッセージあるいはXML文書を開発する必要がある場合、最初のセクションではBRSで定義される概念データモデルを複製する。2番目のセクションは、対応する正規データモデルを示す。(4-1)概念データモデル

BRSにおいて定義される、概念モデルのクラス図を提供する。これはモデルの要約説明を 提供するものとなる。加えて、これは概念モデルを正規形式へ上手く変換するために必要 な、特定の条件あるいは制限を指定する。

## (4-2) 正規データモデル

正規データモデルは、コア構成要素技術仕様に則る業務情報項目を活用する概念モデルのクラス図を、UMMに準拠して形式化するものである。場合によっては、正規データモデルが概念データモデルと同一なこともある。

正規データモデルは、必要な実装技術への変換を実行する際の基礎として利用されることになる。これはRSM文書において2通りの形式、即ち図的形式(UMLクラス図)、及びXMI(XMLメタデータ交換)形式での関連ファイルとして表現されることになる。正規データモデルのUN/CEFACT準拠XMLファイルは、UN/CEFACTレジストリ登録用のマスターデータと見なされ、既存のレジストリ登録内容との一貫性について妥当性を確認される。正規データモデルには、必要な場合これらの要件を既存の業務情報項目(ABIE、BBIE、ASBIE)へ変換した結果として、概念データモデルのクラス図に見て取れる、あらゆる業務情報要件が含まれる。

#### (5)業務情報項目定義

情報モデルが対象とする領域のあらゆる業務情報項目を定義する。即ち基本業務情報項目 (BBIE)、集約業務情報項目 (ABIE)、関連業務情報項目 (ASBIE)、及び任意の関連文書の4つである。

#### (5-1)基本業務情報項目

基本業務情報項目 (BBIE) が利用される場面において、基本業務情報項目 (BBIE) に適用されなければならないあらゆる制限を定義する。この制限は2つの型を持つ場合があり、即ちデータ型の値空間に適用される制限、あるいは列挙型に適用される制限/拡張である。これらは共に「修飾データ型」と称されることが多い。各基本業務情報項目 (BBIE) は、下記の表1.1 で定義される。

表 1. 1 基本業務情報項目 (BBIE) 定義表

BBIE 辞書登録名	データ型	用途規則	コア構成 要素の辞 書登録名	内容 制限型	構成要素の制 制限値	表現型	補足構成到 補足構成要 素名	要素の制限 補足値
InstatEnvelope. EnvelopeId	テキスト型			最大長	35			
Measure.code	コード型			列挙	MAH, MAW			
Invoice.  Quantity	数量型					数量単位	数量単位	KLG

## 表1.1の内容は以下の通り。

- ① 基本業務情報項目 (BBIE) の辞書登録名。各登録名はそのクラス名 (Object Class Term)、特性名 (Property Term)、表現形式名 (Representation Term)、およびクラス内で識別される通り正規モデルにおいて基本業務情報項目 (BBIE) に割り当てられる最終的な修飾子で構成される。
- ② 基本業務情報項目 (BBIE) のデータ型
- ③ 適用される特定条件を説明する制限。
- ④ 基本業務情報項目 (BBIE) が参照する基本コア構成要素。
- ⑤ データ型に適用される制限。この制限は、例えばサイズ、フォーマットあるいは特定 の列挙型に適用される
  - a. 構成要素のフォーマット。注記:フォーマットの「列挙」は、BBIEに適用されなければならないコードリストの制限あるいは拡張の説明に用いられる。コードリストの拡張は、標準化されたコードリストが存在しない場面で必要となる場合がある。
  - b. フォーマットの制限値
- ⑥ 補足構成要素名
- ⑦ 補足構成要素に対し有効な値

## (5-2) 集約業務情報項目

使用される集約業務情報項目 (ABIE) に適用される制限を定義する。これは集約業務情報項目 (ABIE) で表現される業務要件を満たすよう一般的なクラスに適用される制限及び拡張を特定するものである。

基本業務情報項目 (BBIE) 制限を有する各集約業務情報項目 (ABIE) は下記の表 1. 2 で定義される。

表 1. 2 集約業務情報項目 (ABIE) 定義表

ABIE業務用語	集約コア構成要素の辞書登録名	包含 (包含される BBIE)	除外 (除外される BBIE)	追加コメント
		識別子		
Address	Address	フォーマット		
		1行目		
		2行目		
		3行目		
		4行目		
		5行目		

## 表1.2の内容は以下の通り。

- ① UMLモデルのクラスを識別する集約業務情報項目 (ABIE) クラス名。
- ② 集約業務情報項目 (ABIE) が参照している集約コア構成要素 (ACC) の識別情報。
- ③ 集約業務情報項目 (ABIE) において指定される各基本業務情報項目 (BBIE) の識別情報。

## (5-3) 関連業務情報項目

集約業務情報項目 (ABIE) 間の関係を規定する関連業務情報項目 (ASBIE) を定義する。

表1.3 関連業務情報項目(ASBIE)定義表

ASBIE名	多重度制限	追加コメント
Person. Home. Address	04	
Person.Office.Address	1*	

## (5-4) 関連文書

このセクションは、識別された業務情報項目に関し、正規データモデルと共に登録される関連文書を識別するものである。関連文書は、1文書につき1ファイルの形式で提供されることになる。各文書は下記の表1.4で説明される。

表 1. 4 関連文書定義表

<b>立</b> 妻女	7 - 1 1 2	₹K nn	BBIE又はABIEの
文書名	ファイル名	説明	相互参照

#### (6)参照コア構成要素

全ての業務情報項目(BIE)は、いずれかのコア構成要素(CC)を参照する。参照するコア構成要素がUN/CEFACTレジストリに登録されていない場合は新たにコア構成要素を提案することとなる。新規コア構成要素はUMLクラスとして定義する。UMLクラスは表形式(表1.5)及びXMIファイル形式で提供される。このXMIファイルは、モデリングツールとUN/CEFACTレジストリの間で交換される、コア構成要素の規範的形式表現である。XMIファイルは、UN/CEFACTレジストリ全体に渡る一貫性を確保するよう、コア構成要素に対するUMLプロファイル(1.3.1参照)の適合性について妥当性を確認されることになる。

表1.5 コア構成要素定義表

辞書登録名	定義	オブジェ クトクラ ス	プロパテ ィ用語	データ型修飾子	表記用語	CC型	その他
-------	----	-------------------	-------------	---------	------	-----	-----

表 1. 5 については、コア構成要素技術仕様に従い、UN/CEFACTの情報項目調整グループ (TBG17) より定義文書 (TBG17 Submission Procedure) が発行されている。

#### (7)追加文書

このセクションは、UN/CEFACTレジストリへの登録向けに提供された提案コア構成要素 (基本コア構成要素あるいは集約コア構成要素) に関し、正規データモデルと共に登録 される追加文書を識別するものである。この文書は、1文書につき1ファイルの形式で提供 されることになる。各文書は表1.6の形式で指定する。

表 1. 6 追加文書指定様式

文書名	ファイル名	説明	ファイルタイプ
-----	-------	----	---------

要件仕様マッピング(RSM)には、正規データモデルに対応するXMIファイル、及び必要な参照コア構成要素に対応するXMIファイルが添付される。XMIファイルは、UN/CEFACTレジストリ内で維持されるマスターデータの基礎を形成するものとなる。

表1.6のファイルタイプは、RSMに添付されるファイルのフォーマットを識別するも

のとなる(XMI、XML、Excel、Word文書、PDFなど)。

#### (8) 追加情報

このセクションは、選択された実装技術(XML、UN/EDIFACTなど)の的確な開発に必要な、あらゆる情報をRSMが提供することを確保するために要求される追加情報が収められることになる。

## 1. 3. 1 UML クラス図に関する UMM プロファイル

UML成果物用の標準UMMプロファイルがUN/CEFACT技術手法グループによって開発されるまで、UMLにおけるUMMクラス図の一貫した開発を確保するための暫定的なソリューションとして提供されている。

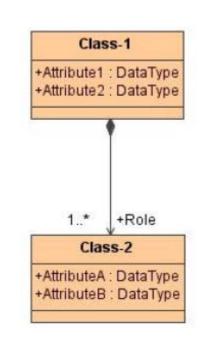
このプロファイルの適用を通じ、提供されるUMLクラス図についての整合性がが確保されることが期待される。

(注:UN/CEFACTグループ内で完全に合意されたプロファイルではなく、各種異論もあり、 今後変更されることがありえる。)

以下のUML成果物は、UML準拠クラス図において許容されている。

# UML成果物 説明 クラス: 同じ属性、演算、メソッド、関係及び意味を 共有する一連のオブジェクトに関する説明。 Class +AttributeA : DataType 注記:初期のUMLクラス実装においては、整 +Attribute2 : DataType 形式あるいは演算及びメソッドの利用は未 定義である。 <<ACC>> Object-Class-Term 全てのクラスが正規化される。つまり: <<BCC>>+Property-term-Representation-Term: DataType 1. 属性は単一の情報を表す 2. 属性が現れるのは一度きりである (即ち反復不能である) 3. 属性には明確に区別できる名前がある 4. クラスの各インスタンスは一意的に識別 可能でなければならない 5. 属性間に位置依存性はない 6. あらゆる属性がクラスの定義に寄与する

関連:インスタンス間のつながりを指定する 複数のクラス間の意味的関係。 UMM準拠クラス図で許容される唯一の関係 は合成集約(Composition)である。 合成集約 は強固な集約形式で、これは部分 インスタンスが最大でも1度に1つの合成物 にしか含まれず、専ら合成オブジェクトがそ の部分の処置の責任を負うことを要求する ものである。これはつまり、合成オブジェク トがその部分を創出及び破棄する責任を負 うということである。合成オブジェクトが破 棄される場合、その部分も全て破棄されなけ ればならない。或る部分を破棄し、別な合成 オブジェクトが与えられる場合もあり、これ が結果としてその責任を負う。 合成は全て一方向性である。 役割:特定のコンテキストに参加する項目 の、名前付きの特定の振る舞い。 +SourceRole 役割は一般的なクラスの特定のケースを識 別するものである。概して目標とする役割の み使用される。ソースの役割は可能な限り回 避すべきである。ソースの役割は振る舞いに 相対する制限を識別する傾向がある。 +TargetRole 役割名には、特定の型の一般的クラスを示す クラス名を連結することができる。



基数:セット内の構成要素数。

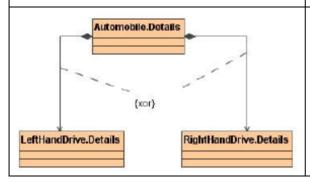
基数は、属性名に直接従う規則「[0..1]」を 伴う条件属性を一意的に示す属性として使 用される。その他の属性基数は認められな い。条件属性には、基数制限を説明する関 連依存度表がある。

関連の基数は、その関連の目標とする終端 においてのみ現れる。



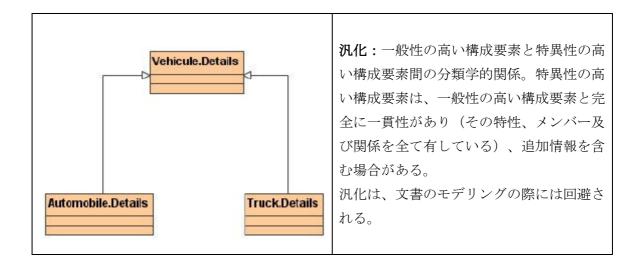
データ型:識別情報がなく、その演算が悪影響を及ぼさない一連の値の記述子。データ型には定義済みの基本型とユーザ定義可能な型が含まれる。定義済みの型には数字、文字列及び時間が含まれる。ユーザ定義可能な型には列挙が含まれる。

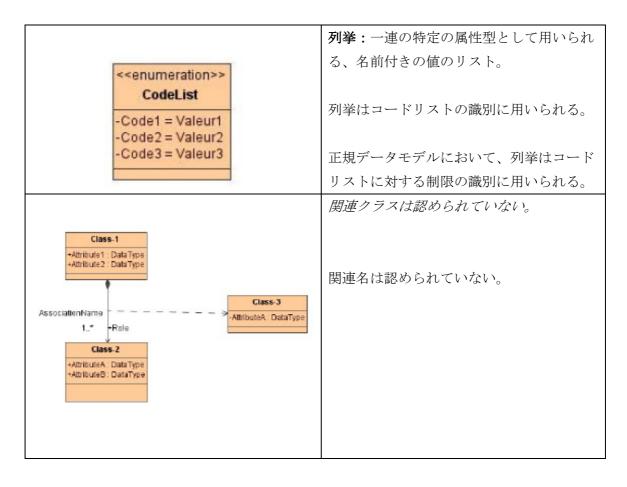
属性にはコア構成要素のデータ型を使用する。



制限:意味的条件あるいは制限。

関連の間ではXoRの制限のみ認められる。 あらゆる関連制限が依存度表において定義 されなければならない。





## 1. 3. 2 要件定義に使用される用語

これらの定義は、要件仕様マッピング(RSM)の説明の中で使われているものである。

出典:OMG(オブジェクト管理グループ)UML仕様			
(http://www.omg.org	o 参照)		
関連:	インスタンス間のつながりを指定する複数のクラス間の意味的関係。		
	  関連は <b>集約</b>   (即ち全体/部分関係)を表す場合もある。この場合、		
	構成要素全体に付加される関連端が指定され、その他の関連の関連端		
	は集約の部分を表す。 <b>合成集約</b> は強固な集約形式で、これは部分イ		
	ンスタンスが最大でも1度に1つの合成物にしか含まれず、専ら合成オ		
	ブジェクトがその部分の処置の責任を負うことを要求するものであ		
	る。これはつまり、合成オブジェクトがその部分を創出及び破棄する		
	責任を負うということである。合成オブジェクトが破棄される場合、		
	その部分も全て破棄されなければならない。或る部分を破棄し、別な		
	合成オブジェクトが与えられる場合もあり、これが結果としてその責		
	任を負う。		
基数:	セット内の構成要素数。		
クラス図:	クラス図は、特に存在する物事、その内部構造、及び他の物事との関		
	係について、情報モデルの静的構造を示すものである。クラス図は一		
	時的な情報を示すものではない。これはクラス、型、及びその内容や		
	関係などの宣言的(静的)モデル構成要素の集合体を示す図である。		
クラス:	同じ属性、演算、メソッド、関係及び意味を共有する一連のオブジェ		
	クトに関する説明。		
制限:	意味的条件あるいは制限。		
データ型:	識別情報がなく、その演算が悪影響を及ぼさない一連の値の記述子。		
	データ型には定義済みの基本型とユーザ定義可能な型が含まれる。定		
	義済みの型には数字、文字列及び時間が含まれる。ユーザ定義可能な		
	型には列挙が含まれる。		
列挙:	一連の特定の属性型として用いられる、名前付きの値のリスト。例:		
	RGBColor = {red, green, blue}.		
汎化:	一般性の高い構成要素と特異性の高い構成要素間の分類学的関係。特		
	異性の高い構成要素は、一般性の高い構成要素と完全に一貫性があり		
	(その特性、メンバー及び関係を全て有している)、追加情報を含む ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	場合がある。		
多重度:	或るセットにおいて想定される場合のある、一連の許容可能な基数の		
	仕様。多重度仕様は、関連の範囲内における役割、合成物の範囲内の		
	一部、及びその他の目的を付与される場合がある。本質的に、多重度		
	は(おそらく有限の)自然数のサブセットである。		

関係:	モデル構成要素間の意味的つながり。関係の例として関連や汎化が挙
	げられる。
役割:	特定のコンテキストに参加する項目の、名前付きの特定の振る舞い。
ステレオタイプ:	メタモデルの意味を拡張する、構成要素モデリングの型。ステレオタ
	イプは、メタモデル内の特定の既存の型あるいはクラスを基本としな
	ければならない。ステレオタイプは意味の拡張が可能であるが、既存
	の型やクラスの構造を拡張することはできない。

出典:コア構成要素	技術仕様
集約業務情報項目	関連する個々の業務情報の集合体で、特定の業務コンテキスト におい
(ABIE)	て、一体となって明確な業務の意味を伝達するもの。モデリング用語
	で表現すると、特定の業務コンテキストにおけるオブジェクトクラス
	を表記するものである。
集約コア構成要素	関連する個々の業務情報の集合体で、特定の業務コンテキストに依存
(ACC)	せず明確な業務の意味を伝達するもの。モデリング用語で表現すると、
	特定の業務コンテキストに依存せずオブジェクトクラスを表記するも
	のである。
関連業務情報項目	特定の業務コンテキストにおける特定のオブジェクトクラスの、複雑
(ASBIE)	な業務特性を表す業務情報項目。それは一意的な業務の意味の定義を
	有する。関連業務情報項目は、関連業務情報項目プロパティを表し、
	その構造を説明する集約業務情報項目と関連している。関連業務情報
	項目は関連コア構成要素から派生する。
関連コア構成要素	オブジェクトクラスを表す特定の集約コア構成要素の、複雑な業務特
(ASCC)	性を構成するコア構成要素。それは一意的な業務の意味の定義を有す
	る。関連コア構成要素は、関連コア構成要素プロパティを表し、その
	構造を説明する集約コア構成要素と関連している。
基本業務情報項目	特定の業務コンテキストにおける特定のオブジェクトクラスの、特異
(BBIE)	な業務特性を表す業務情報項目。それは一意的な業務の意味の定義を
	有する。基本業務情報項目は基本業務情報項目プロパティを表し、従
	ってその値を説明するデータ型へ結び付いている。基本業務情報項目
	は基本コア構成要素から派生する。
基本コア構成要素	オブジェクトクラスを表す特定の集約コア構成要素の、特異な業務特
(BCC)	性を構成するコア構成要素。それは一意的な業務の意味の定義を有す
	る。基本コア構成要素は基本コア構成要素プロパティを表し、従って
	その一連の値を説明するデータ型へ結び付いている。基本コア構成要

	素は、集約コア構成要素のプロパティとして機能する。
業務コンテキスト	異なる業務状況を一意的に区別可能とする、一連のコンテキストカテ
	ゴリの値によって識別される通りの、特定の業務状況に関する形式的
	説明。
業務情報項目	一意的な業務上の意味の定義を伴う、個々の業務データあるいは一群
(BIE)	の業務データ。業務情報項目は、基本業務情報項目(BBIE)、関連業
	務情報項目(ASBIE)、あるいは集約業務情報項目(ABIE)となり得
	る。
コア構成要素	意味的に正しく有意義な情報交換パッケージを創出するための基礎。
(CC)	特定の概念の説明に必要な個々の情報のみを包含する。
コア構成要素型	実質的な内容を帯びた只1つの内容構成要素に加え、内容構成要素に本
(CCT)	質的な特別の定義を付与する補足構成要素で構成されるコア構成要
	素。コア構成要素型に業務の意味はない。
データ型	特定の基本コア構成要素プロパティあるいは基本業務情報項目プロパ
	ティに使用できる、一連の有効な値を定義する。それはデータ型の基
	礎を成すコア構成要素型に対する制限を指定することによって定義さ
	れる。

# 2. 国内業界 EDI の業際化・国際化のための考慮点

電子情報技術産業協会 EC センターが策定している国内産業界で代表的な EDI 標準 ECALGA と UN/CEFACT の業務プロセス及び情報項目標準と比較し、どのようにすれば、 業際化・国際化が可能となるのかを考察する。

## 2. 1 業務プロセス定義

UN/CEFACT の業務要件仕様(BRS)では、対象モデル範囲を業務運用マップ(BOM: Business Operation Map)で、それぞれの業務領域とプロセス領域を定義する。業務要件定義では業務要件ビューとして、業務運用・業務トランザクション・業務情報モデルを定義する(詳細は 1.1 節参照)。

- ・ 業務運用(Business Operation) は、業務プロセスと業務コラボレーションをユース ケース図とアクティビティ図で定義される。業務コラボレーション定義には次項を明 示する。
  - コラボレーション名
  - 事前条件
  - 開始のタイミング
  - 活動定義

- 終了タイミング
- 例外
- 事後条件
- 業務トランザクションはユースケース図とアクティビティ図で定義する。
- ・ 業務情報モデルはクラス図で定義する。

一方、ECALGA のコンプレックス業務コラボレーション (CBC) 定義書においては、業務モデル全体概要図が業務運用マップに対応する。

- ・ コンプレックス業務コラボレーション (CBC) は UN/CEFACT の業務要件仕様の業務プロセスに、業務コラボレーション (BC) はそのまま業務要件仕様の業務コラボレーションに対応する。 ECALGA の業務コラボレーション (BC) には、事前条件/事後条件等の定型的な定義法は指定していないが、それぞれに木目の細かい運用条件が自由形式で定義されている。
- ・ ECALGA の業務トランザクションは UN/CEFACT の業務要件仕様の業務トランザクションに対応し、トランザクション内の活動 (Action) と使用される業務文書 (BD) が明示されている。

## 2. 2 情報項目定義

UN/CEFACT の要件仕様マッピング (RSM)では、業務文書ごとにコア構成要素技術仕様準拠の業務情報項目 (BIE) がクラス図と一覧表で定義される (詳細は1.3節参照)。 それらの情報項目は、UN/CEFACT の情報項目整合化プロセスを経て標準化され、レジストリに登録され公開される。

ECALGA には標準情報項目を定義した業務辞書がある。

- ・データ項目はクラスまたはマルチ明細で集約される。
- ・技術系(納入仕様、環境)は2~4レベルのクラス構造を持つ。
- ・SCM 系は1レベルクラスか、マルチ明細(意味定義無し)のみで定義。
- ・データタイプは業務上の意味(日付、金額、等)をもたず、シンタックス上の 定義のみ(9(数値)、K(漢字)等)
- ・Indicator, Code, Identifier は全てコードと呼ぶ。
- ・Binary データは無い。

以上、UN/CEFACT と ECALGA の間には情報項目定義で若干の相違があるが、情報の意味さえ同定できれば機械的な相互マッピングは可能である。

## 2. 3 事例(注文情報)

注文情報の例で、ECALGA と UN/CEFACT の情報モデルの比較を行った。図2.1は ECALGA の注文情報を構造図に描いたものである。

注文情報は、「注文文書 (BD) 情報」「注文文書 (BD) 情報ー詳細」「注文文書 (BD) 情

報一変更前一数量単価」「注文文書 (BD) 情報一変更前」「取引方法ービジネスモデル」「取引方法一契約条件」「取引方法一納入指示有無」「取引方法一通貨」「取引物品」「取引物品一説明一仕様詳細」「取引物品一説明一適用先」「取引物品一説明一検査区分」「取引物品一説明一設計変更情報」「取引物品一説明一仕様書」「取引物品一説明一要求書類」「取引物品一説明一試験成績書」「取引物品一説明一指定メーカ」「取引物品一説明ーエンドユーザ」「取引物品一契約単価一取り決め状況」「取引物品一契約単価 (注文)」「取引物品一契約単価ー主材料ベース」「取引物品ー取り扱い単位」「取引物品一契約数量」「取引物品ー契約数量ー条長」「取引物品ー契約数量ー条長単位」「納入条件一納入場所」「納入条件ー納期(注文)」「納入条件一発注者納品書情報」の28のトップレベル情報項目で構成され、階層化されていない。

階層化すべきか、フラット構造にすべきかはいくつかの観点から議論はある。フラットの方がアプリケーションとのマッピングが容易であり、またトランスレーションの効率が良い。また、情報の追加更新も容易である。しかしながら、他の業務文書(例えば、出荷通知や請求明細等)との情報共有や、業際化における相互運用においては、個別データごとの比較と同定が必要であり、文書の種類が多かったり、他業種との情報交換が頻繁に必要となる場合は、意味的に独立した業務情報の塊を設けた方が運用や保守が容易になる。また、XML 文として情報交換を行うようになると、情報の塊ごとに再利用可能な XML スキーマモジュールを定義して更に情報共有が容易になると期待される。すなわち、オブジェクト指向を目指すのであれば、ある程度(階層が深すぎると処理効率も落ち、保守も複雑になる)階層化されたクラス構造が推奨されよう。

図2. 1で階層化するとすれば、第1レベルのクラスは(共通情報を除き)「注文業務文書情報」「取引方法」「取引物品」「納入条件」の4つであろう。ただし、それぞれのクラス定義として情報の塊を作るときには、それが他の業務文書で再利用可能なものにすべきである。更に、業際化・国際化を考慮する場合は、UN/CEFACT のコア構成要素ライブラリーに登録された情報項目を使用すべきである。

(注) 注文 BD 情報の中にには、文書識別と文書属性の他に取引の内容に係る情報(返品代納区分、変更前注文数量、変更前納期など)が含まれている。これらの取引内容に係る情報は、文書オブジェクトの属性から除外するほうが再利用性が良くなる。

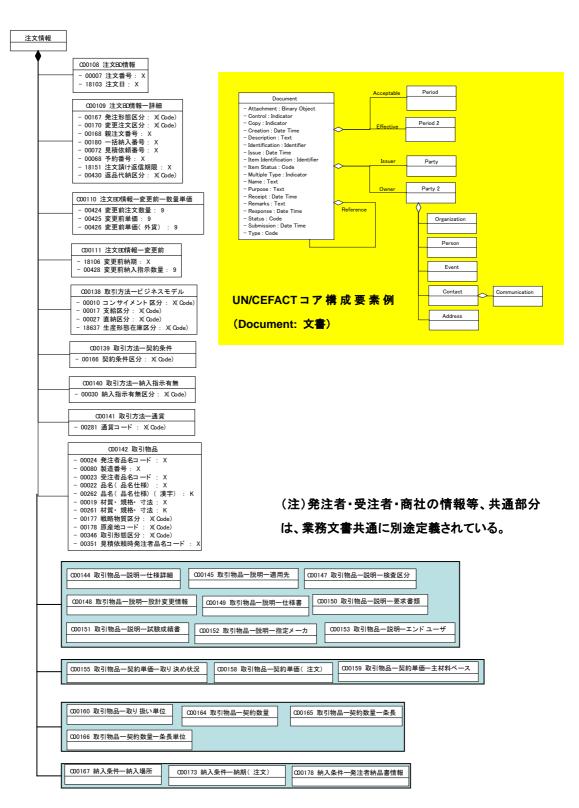


図2.1 ECALGA 注文情報文書例

# 3. 情報項目の整合化

UN/CEFACTでは、世界の国や産業界で使われる企業間情報交換のための情報項目の標準化を進めている。具体的には、いろいろな産業グループが提案する標準化したい情報項目につき、まずコア構成要素技術仕様に準拠して定義された情報項目かをチェックの上、既に標準登録済み情報項目(コア構成要素ライブラリーにある情報項目)及び同時に提案されている他の産業グループの提案を突合せ、より再使用性のある標準情報項目を定義する。この作業は、UN/CEFACTの情報項目整合化グループ(TBG17)にて継続的に行われており、その努力によりコア構成要素ライブラリーが充実してきている。本WGも、アジア地域の代表として本整合化作業に積極的に(年6回の物理的な会議、及び毎週の国際電話会議に参加)参加している。

ところで、平成18年1年間で整合化しコア構成要素ライブラリーに登録可能になった情報項目は1672情報項目であった。しかしながら、平成19年1月現在、情報項目整合化グループ(TBG17)に提案されて整合化審議を待っている情報項目は、運輸・保険・動植物検疫・金融等から既に3000項目を超えており、また更に自動車業界・貿易関連等で情報項目共通化の提案準備が進められている。

このまま昨年と同じ手順で情報項目の整合化を行っていては、作業スピードよりバックログの増加スピードがまさり、収集がつかなくなる恐れがある。

このような状況を鑑み、今までの業務情報項目中心の作業の進め方を改め、コア構成要素中心の進め方に変更することを、本WGより提案した(図3.1)。

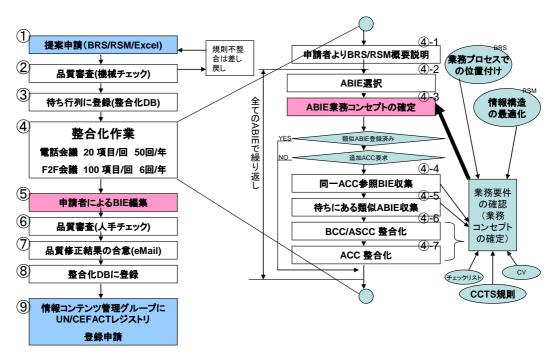


図3.1 情報項目整合化作業プロセス

以下に改善後の情報整合化作業プロセス(図3.1)を説明する。

- ① TBG17 への情報項目整合化要求は、TBG17 が定めた要求申請テンプレート (Excel) により行われる。その際、業務コンテキストの確認のための業務要 件仕様 (BRS)、及び情報構造 (クラス図) を含む要件仕様マッピング (RSM) が同時に提出される。
- ② 提案された情報項目要求申請は、TBG17 要求申請テンプレート仕様に合っているか機械的な品質審査が行われ、不具合があれば申請者に戻される。
- ③ 初期の品質審査完了の情報項目整合化要求は、TBG17 の整合化データベース に整合化作業待ちとして登録される。整合化作業は要求申請順に行われる。
- ④ 整合化作業は、④-1~④-7の手順で行われる。平成18年の作業実績は、1回の電話会議(3時間)で平均20情報項目、1回の物理的会議(1週間)で平均100情報項目が整合化された。
  - ④-1 まず申請者より提案背景である業務要件仕様(BRS)及び要件仕様マッピング(RSM)が説明され、会議参加者に整合化作業に必要な業務知識を与える。
  - ④-2 記入済み要求申請テンプレートより、業務コンセプトのまとまりに注目 して整合化対象とする集約業務情報項目 (ABIE) を選択する。その後の 作業は、全ての ABIE の整合化が完了するまで繰り返される。
  - ④-3 整合化の第一歩は、対象とする ABIE の業務コンセプトを会議参加者全員が曖昧さ無く理解することである。業務コンセプトを正確に理解するためには、BRS 及び RSM が参照される。合意された業務コンセプトはABIE 定義として記述される。定義記述にあたっては、TBG17 が管理する用語集(CV: Controlled Vocabrary)が参照される。

定義された業務コンセプトは、既にコア構成要素ライブラリーに類似の ABIE が無いかチェックされ、類似のものがあれば登録済み ABIE に対 する変更要求として整合化が進められる。

次に、当該 ABIE がコア構成要素ライブラリーに登録されていない新たな集約コア構成要素 (ACC) を参照しようとする場合は、当該追加 ACC は同時に整合化要求が提出されていなければならない。追加 ACC の整合化申請に基づき、当該 ACC の整合化作業を行う。

- ④-4 追加 ACC の整合化作業を進めるにあたっては、まず当該情報項目要求申請の中に同一の ACC を参照している ABIE を全て集める。追加される ACC は、それを参照する ABIE 全てで使われるように汎用化されなければならない。
- ④-5 更に、まだ整合化作業が行われていない整合化待ちの申請も調べ、類似 の ABIE 要求があれば、追加 ACC をそれらを含めて汎用化する。

- ④-6 追加 ACC の汎用化された定義文を策定した後、その下位にある申請されている基本コア構成要素 (BCC) 及び関連コア構成要素 (ASCC) の定義をコア構成要素技術仕様に厳密に従って定義する。ASCC の場合は、それが参照している ACC の定義作業も行う。
- ④-7 全てのBCC と関連するACCの定義が完了すると、当該追加ACCの整合化作業は完了する。
- ⑤ 申請者の業務情報項目 (BIE) が参照する全ての ACC の整合化が完了したら、 当該要求申請は一旦申請者に戻される。申請者は、新たに整合化された ACC、 BCC、ASCC に基づき、申請 BIE の全てを見直してコア構成要素技術仕様に 基づき再編集を行う。
- ⑥ 申請者から戻された再編集済みの BIE は、TBG17 の品質審査チームにてチェックされる。
- ⑦ 品質審査チームにてチェックされ、編集間違い修正済みの BIE は申請者及び TBG17メンバーに送付され、異論がなければ整合化が完了する。
- ⑧ 整合化されたコア構成要素及(CC)及び業務情報項目 (BIE) は TBG17 の整合 化データベースに登録される。
- ⑨ TBG17で整合化済みのCC及びBIEは、UN/CEFACT標準として発行するため、情報コンテンツ管理グループにより最終監査が行われ、その後UN/CEFACTレジストリに登録され公開される。

平成19年2月に開催された情報項目整合化グループ会議では、当手順に従い米国政府提案のMSDS(危険物質管理シート)およびGS1提案のGDS(国際データ同期:商品カタログデータの登録・検索の仕組み)のコア構成要素の情報項目整合化が完了し、それに基づく業務情報項目の再編集は提案者に差し戻された。結果的には、一週間で約80コア構成要素のハーモナイゼーションが完了し、約320項目の業務情報項目編集作業が提案者に戻された。すなわち、約400項目の情報項目をカバーしたことになり、今までと比較すると2倍以上の成果を挙げたことになる。

今後、情報項目整合化規則関連文書の整理、情報項目整合化作業データベースの整備、 及び提案者への情報項目定義技術の移転を進めることで、更に生産性を挙げることが期待 できる。

なお、平成19年3月までに整合化され、監査が完了してコア構成要素ライブラリーと して公開されたコア構成要素(業務情報項目は除く)の一覧を付録に掲載する。

# 4. 業務コンテキストモデル標準化の動向

本章では、UN/CEFACTの技術手法グループ(TMG: Technical Management Group)の 統一コンテキスト手法(UCM: Unified Context Methodology)プロジェクトに提案された統一業務コンテキストモデル(UBCM: Unified Business Context Model)について、本WGで議論された一考察である。

統一コンテキスト手法プロジェクトは、技術手法グループによって平成18年3月に始められたプロジェクトである。統一コンテキスト手法プロジェクトが目標とするところは、ソフトウェア工学やWeb技術分野でいえば、OMG(Object Management Group)のモデル駆動型アーキテクチャ(MDA: Model Driven Architecture)やW3C(World Wide Web Consortium)のセマンティックWebが目標とすることと同じといえる。つまり、実世界をモデル化して、そのモデルからソフトウェアを生成すること、オントロジーと呼ばれるモデルによりWebを通じた意味的な情報連携を実現しようとすることと変わりはない。統一業務コンテキストモデル提案も、業務モデルとコア構成要素から、業務領域に特化した業務実体である業務情報項目(BIE)を導き、電子化された業務連携のモデルとすることを狙っている。ebXML規格に従って連携する業務の記述と概念の交換のためには必要不可欠の規格活動と思われる。しかし、理想と現実のギャップや、概念レベル観点の多様性、同じ要素技術を議論しながらの同床異夢など、その合意実現には、相当な議論と時間を要するものと想定される。

本考察は、平成18年9月に統一コンテキスト手法プロジェクト議長より、UN/CEFACT 技術手法グループに提出された統一業務コンテキストモデルの概念説明に対するものであ り、いくつかの問題指摘と対案を述べたものである。

本章の筆者(堀内一 東京国際大学教授)は、ISO/IEC JTC1 SC32で、モデル連携のための国際規格ISO/IEC19763:「メタモデル相互運用枠組み(MFI: Metamodel Framework for Interoperability)」開発に従事していることから、その視点からの考察が中心である。

## 4. 1 コアコンポーネントとコンテキスト

(1) UN/CEFACT における統一コンテキスト手法プロジェクトと統一業務コンテキスト モデル提案

統一コンテキスト手法(Unified Context Methodology)プロジェクトは、UN/CEFACT において、技術手法グループによって平成18年3月に開始されたプロジェクトである。そこに統一業務コンテキストモデル(Unified Business Context)に関する提案が持ち込まれた。

統一業務コンテキスト (UBC: Unified Business Context) として議論されている「業務コンテキスト」は、UN/CEFACT規格群が想定している「コンテキスト・ドライバ」や「コンテキスト・メカニズム」、「コンテキスト方法論」を前提としている。

コンテキスト(context)なる用語は「文脈」、「前後の関係」、「周囲の状況」、などと日本語訳が使い分けられる言葉である。日本人には理解が難しい言葉の一つであろう。その用語自身が何処で使われるか、その文脈によって対応する訳語も変わるからである。

コア構成要素技術仕様の中にも、コンテキストに関する明確な定義は見当たらない。ただ、コア構成要素をコンテキストによって特化する、と記されているだけである。

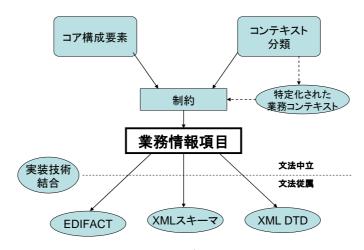


図4. 1 コンテキスト・メカニズムの適用 (コア構成要素技術仕様より)

これまでの、UN/CEFACTにおけるebXMLコア構成要素技術仕様やUN/CEFACTモデリング手法(UMM: UN/CEFACT Modeling Methodology)などでは、特定な業務範囲に依存しない中立なコア構成要素、つまり抽象度の高い情報要素を、コンテキスト・ドライバに基づきながら業務領域への特殊化する「コンテキスト・メカニズム」の存在を仮定している。

ここでコンテキスト・ドライバとは、ebXMLコア構成要素などのデータをコンテキスト ごとに振り分けるための分類項目またはパラメータである。コア構成要素のカテゴリは次 の8種に分類されている。

- **業務プロセス**(Business process): UN/CEFACTの共通業務プロセスカタログに定義されている業務プロセス名か、ユーザーにより拡張された名前。
- **業種分類(Industry classification)**:取引当事者の業種。
- 製品分類(Product classification):交換・処理・支払い等の対象となる商品またはサービス。
- 地理的範囲(Geopolitical region):業務に影響する地理的範囲。
- **公的制限(Official constraints)**:業務に影響する法的または政府による制限。
- 主要業務役割(Primary business role): UN/CEFACT共通業務プロセスカタログ に定義された業務プロセスを遂行する当事者。
- 補助業務役割(Supporting business role):業務の間接関係者。
- システム能力(System capabilities):システムの能力上の制限。

しかし、具体的に、コンテキスト・ドライバによって、業務情報項目 (BIE) などを生成するための規則・方法論、またそれを表現するメタモデルなどは決まっていない。そのため、それらの方法論と技術仕様を開発するために、統一コンテキスト手法プロジェクトが発足した。プロジェクトは、UN/CEFACT 技術手法グループ、業務グループ、及び情報コンテンツグループの共同作業で進められる。

(2) 統一コンテキスト手法プロジェクトへの要求

発足したばかりの統一コンテキスト手法プロジェクトに対して、統一業務コンテキスト モデル提案では、次のような使命を要求している。

- ① 業務統合のためにコンテキストを適用できるメタモデル定義すべきである
- ② コンテキストが何処で適用されようが、コンテキスト・メタモデルは独立であること。 コンテキスト・ドライバは、情報実体、メッセージ合成、業務プロセスなどに適用できる
- ③ コンテキスト・ドライバの適用と維持に関する方法論を定義すべきである。
- ④ コア構成要素技術仕様のコンテキスト・メカニズムに適用できる、業務情報項目へのコンテキスト適用法を定義すべきである。

(本要件は優先順位が高い)。

- ⑤ 定義されているコンテキスト・ドライバの推奨コード表、及びコード表の管理方法を 含めるべきである。
- ⑥ 設計時及び実行時検査のために、メッセージにコンテキストを指定し適用するメカニ ズムを提供すべきである。
- ⑦ レジストリ実装技術に独立な統一コンテキスト・メカニズムを開発すべきである。
- ⑧ タクソノミーからオントロジーまで考えたコンテキスト・ドライバの表現メカニズムを規定すべきである。
- ⑨ 業務グループで共有できるコンテキスト・ドライバ値を整合化しなければならない。
- ⑩ コンテキスト・メタモデルから実装モデルに変換する手法を定義すべきである。
- ① コンテキスト・モデルの拡張と管理手法につき定義しなければならない。

## 4. 2 統一業務コンテキストモデル提案の概要

UN/CEFACTの統一コンテキスト手法プロジェクトに対して、提案された統一業務コンテキストモデル (Unified Business Context Model) は次のような特徴をもつ。

- 概念モデルをメタモデルとして表現すること
- コンテキスト・カテゴリとは別に、コンテキスト・ドライバの次元を提案していること
- 概念モデルによるコンテキスト・ドライバによる業務情報生成を目標としている こと
- 実装フレームワークをもつこと

これらの特徴は、これからプロジェクトでの作業を通じて実現されるものである。

## (1) 統一業務コンテキストモデルにおける概念モデル

統一業務コンテキストモデルは概念モデルを重視している。冒頭に、Ogden & Richard が1923年に、「意味の意味」で提案した「意味の三角」を引用している。しかし、その引用に若干の誤解がある。

Ogden & Richardの意味の三角には、型と実現値の議論はない。単に、記号(symbol)、概念(concept)、指示物(referent)の関係を示しているに過ぎない。図4.2のように概念(この場合はThoughtとなっている)と指示物の関係が、型と実現値の関係になると、概念の詳細化は無視される。ISO/IEC JTC1 SC32のISO/IEC11179(MDR:メタデータ・レジストリ)規格でも、また、ISO/TC37(ターミノロジー)の規格(ISO703)でも、「意味の三角」を参照している。TC37では、基本的な規格となっている。しかし、いずれも「概念」と「指示物」の関係は、単に、参照するだけで、型と実現値の関係ではない。

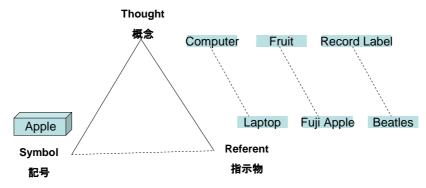


図4.2 「意味の三角」による概念表現

この誤解は、概略なメタモデルとして示されている図4.3にも引き継がれており、さらには、後述のコンテキスト・ドライバの構造にも問題をもつものとなっている。

つまり、概念が構造をもつことが明示されていない。当然、これからの議論で詳細化され、概念関係が図4.4のようなものに表現されるものとなろう。

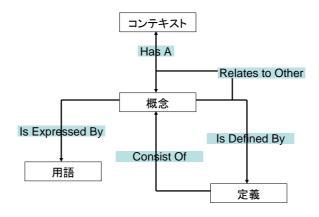


図4.3 統一業務コンテキストモデルの概念メタモデル

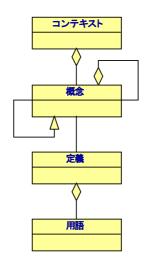


図4.4 構造をもつ概念のメタモデル

ただし、コンテキストと概念の関係は不明である。どのようにコンテキスト識別子を与えるのか、コンテキスト自身が詳細構造をもつとき概念 (concept) とどのように対応付けるのか、コンテキスト・ドライバがどのように、それらを操作するのか、今後の議論を待ちたい。

# (2) コンテキスト・ドライバの次元

統一業務コンテキストモデル提案では、コア構成要素技術仕様が規定しているコンテキスト・カテゴリとは別に、新たなコンテキスト・ドライバ次元として7つの軸を提案している。(図4.5参照)

- Spatial (空間)
- Temporal (時制)
- Functional (機能)
- Transactional (取引)
- Organizational (組織)
- Governmental (法制・統制・統治)
- Technical (技術)

	コンテキスト:特定の業務トランザクションを支配する共有概念							
空間 Spatial	時制 Temporal	機能 Function	取引 Transaction	組織 Organization	法制 Govermental	技術 Technical		
どの空間情報 を与える。 例:国、地域、	例:月、昨日、 来年、明日な	域の具体化した業務機能を与える。例:自動車産業のハイブ	や業務トラン ザクションに 関連する情報	割、タイプなど の情報を与え る。 例:送り手、受 けて、貿易グ	例:法律、制 限、取引契約な	コンテキストに 影技を与える 特 、		

図4.5 統一業務コンテキストモデルによるコンテキスト・ドライバの次元

いずれも、どのように表現されるか、また、この7次元だけで充分なのか、その検証が 求められる。

## (3) 実装フレームワーク

統一業務コンテキストモデルが想定するコンテキストモデルの適用の考え方を図4.6に示す。UN/CEFACT規格全体が希求しているメカニズムと言ってもよい。また、提案がオプションとして求めている要素技術についても、極めて当然なものが指定されている。例えば、UML(統一モデル言語)、OWL(Webオントロジー言語)、XML(拡張メタ言語)、XSD(XMLスキーマ)、WDSL(Webサービス記述言語)などである。

UMLなどのモデル(クラス図だけでなくダイアグラム全体)からソフトウェアを生成するMDAでも、UMLモデルを補うUMLプロファイルが必要となり、さらに自己記述性をもったUML2.0 のような詳細メタモデルが必要となっている。

しかし、オントロジーに近い概念モデルを、UMLモデルに継承すること、更にそれから 二次成果物として、ABIEなどの業務文書やスキーマに変換するには、単に、構文規則だけ でなく、マッピングのためのメタモデルが必要となろう。

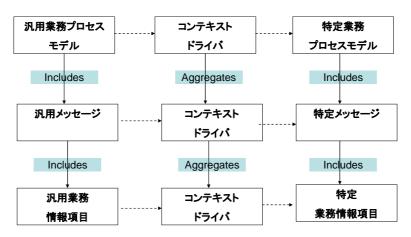


図4.6 統一業務コンテキストモデルの実装イメージ

限られた情報で、統一業務コンテキストモデル提案について勝手な議論をしてきたが、 代案を示すとすれば図4.7のようなものとなろう。つまり、概念の世界はオントロジー として概念定義とその関係がモデルとして記述されること、また、その形式性(コンピュ ータ自動処理)を確保することが求められる。さらに、図のそれぞれの要素全体が連携で きるメタモデルが必要となろう。

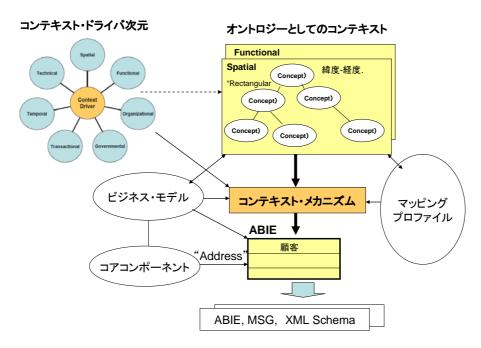


図4. 7 想定されるコンテキスト・メカニズム

# 4. 3 モデル連携への取組みの動向

## (1) 概念モデリングとモデル共有

オントロジーを含めてモデリングには、記法やダイヤグラム構文規則だけでなく、対象の認識に関する制御が必要となる。つまり、モデルはモデル制作者の目的と認識に依存する。

統一コンテキスト手法プロジェクトにおける業務コンテキスト議論は、そのような認識 に依存するモデリングを少しでも改善することとも考えられる。

一般に、モデルの共有性を高めるには、一つは、「モデリング観点」を統一するか、統一できないならば、その観点を明示しなければならない。モデリング観点の規格には、ISO/IEC 10746ODP (Open Distributed Processing) 参照モデルがある。ただし、業務コンテキストに基づくものではない。

統一コンテキスト手法プロジェクトが求める業務コンテキストと統一業務コンテキスト モデル提案における「業務コンテキスト次元」は「業務に基づくモデリング観点」の標準 化と捉えることもできる。しかし、その標準化は、対象領域を限定したものでないと合意 の形成は難しい。

二つ目は、規範的なモデル要素を用いてモデルを作ることにある。業務情報項目やオブジェクトを構成する情報要素やその値や型について予め合意されたものを使用すること。そのような要素の代表例がコア構成要素である。ただし、モデルのオントロジー要素としてコア構成要素を見たとき、その概念定義には、オントロジー構成要素としての記述性はない。別途、オントロジーは OWL (Web オントロジー言語) などで開発して、メッセージ生成時にメタデータとして参照するだけのものになりかねない。

一方、OWL などで記述されたオントロジーのサンプルは、インターネット上に多数散在している。しかし、その利用と適用は Google などの検索サービスには寄与しても、ebXML や業務連携の世界では実感されていない。セマンティック Web が狙うところは、人による Web 利用の便宜だけなのだろうか。

例えば、UMLによるモデリングでも、オントロジー・ライブラリを人手で参照してクラスを定義するしかないのが現状である。課題は、オントロジー、メタデータ、モデルの相互運用性を確保することにある。そのためにはそれらの相互関係を把握するメタモデルが必要となる。

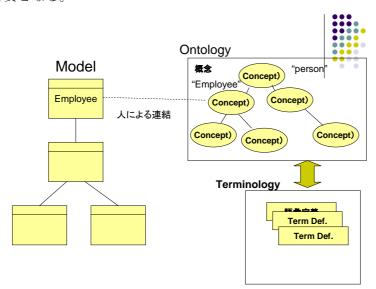


図4.8 オントロジーとモデルの連携

### (2) オントロジーとモデルのマッピング

OWL や他の記述手段で記述されたオントロジーを UML モデルに継承する仕組みは、 OMG (Object Management Group) において、メタモデル標準 ODM (オントロジー記述 メタモデル) として規格化作業中である。(図4.9参照)

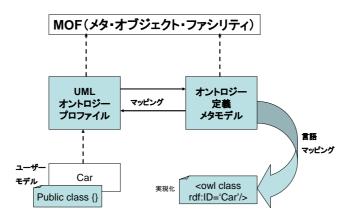


図4. 9 ODM (オントロジー記述メタモデル) の考え方

ODM (オントロジー記述メタモデル) は、OWL (Web オントロジー言語)、RDF (資源記述フレームワーク)、DL (定義リスト) あるいは ER (エンティティ関連) など記述手段の標準メタモデルである。しかし、オントロジーそのものに関するメタモデルではない。つまり、ドメイン・オントロジーに対する汎形の上位オントロジーの標準ではない。

# (3) ISO における「メタモデル相互運用枠組み (MFI)」

平成15年5月より、ISO/IEC JTC1 SC32 部会では、モデル実現値とモデル要素、さらにオントロジー実現値などを登録・再利用する「メタモデル相互運用枠組み(MFI)」規格化作業に参画している。

その規格のうち、第 1 部(参照モデル)と第 3 部(オントロジー登録のためのメタモデル)は、平成 1 9年 2 月に国際規格(IS)として発行された。

その目標概念の一つは、図4. 10に示すようにモデル、メタデータ及びオントロジーの相互連携を可能とすることにある。オントロジー実現値は、OMG の ODM に依拠して登録する。

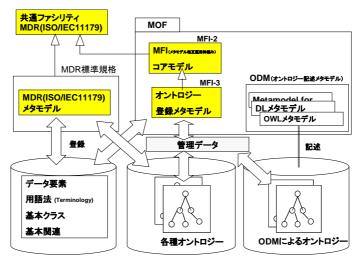


図4.10 メタモデル相互運用枠組み (MFI) の狙い

# 4. 4 業務コンテキストモデルの登録につて

業務における業務モデルやオントロジーはドメインごとにレジストリに登録される。その定義と登録はドメインの専門性に依存しドメインごとに登録・維持される。また、それぞれが統一規格で作成されるとは限らず、その存在も分散される。よって、それらの内容を指示・記述するだけでなく、外部参照を可能とするメタモデルによるレジストリ連携が必須となる。

MFI(メタモデル相互運用枠組み)は、①異なる規格によるレジストリ内容の連携、② 異なる名前空間や識別体系の連携、③レジストリ内容の依存関係(外部・内部参照)の保 持、④モデルマッピングルールの登録、⑤登録情報だけでなく付帯情報の指示、などの基 盤を提供する。

### (1) 業務コンテキスト・モデルのレジストリ化

OWL などによるオントロジー、UML や UMM による業務モデル、BPMN(業務プロセス・モデリング表記法)などによる業務プロセスモデルも、それらがレジストリに登録さ 共有・交換されることを前提としている。それらレジストリには次のような要件が求められる。

# ① レジストリの国際規格への準拠性;

独自仕様を排し何らかの国際規格に基づくことで相互運用性が確保される。特にメタデータについては、コア構成要素技術仕様や ISO/IEC11179 やダブリン・コア (ISO15836) などの規格がある。差別化より共通化する意義を認識すべきである。

## ② 業界レジストリの早期構築

共通ドメインをもつ業界ごとのレジストリの構築が必須である。一部 (建設業界、電子部品) ではその動きがある。将来の産業基盤となる認識の喚起が必要である。

#### ③ レジストリ連携機関の存在

業界又は業務領域ごとのレジストリを相互連携できる第 3 者機関が不可欠となる。業務 モデル的に成立が難しいだけに国などの制度的な支援が必要。その役割として,特に次のよ うなものを認識すべきである。

- ・規格そのもののレジストリ化 (ISO/IEC の共通データベース手続)
- ・データ要素 ID 発行機関
- ・登録と品質維持
- ・モデル実現値の蓄積と経験値の帰納

付録 UN/CEFACT コア構成要素ライブラリー (CCL06B)

Unique ID D	ictionary Entry	日本語名	ACC/	定義
(識別子)	Name		BCC/	
	(辞書引き名)		ASCC	
UN00000991 Acc	ounting Account.	会計勘定	ACC	元帳会計、原価計算、あるいは
Det	ails			予算会計に対する入出金記録用
				の勘定
UN00000995 Acc	ounting Account.	会計勘定	всс	会計勘定の金額種別を特定する
Amo	ount Type. Code	金額種別		コード
		コード		
UN00000992 Acc	ounting Account.	会計勘定	ВСС	この会計勘定の一意識別子
Ider	ntification.	識別子		
Ider	ntifier			
UN00000993 Acc	ounting Account.	会計勘定	всс	特定の事象または事象の集合に
Set	Trigger. Code	トリガーコ		対する応答において用いる、会
		ード		計勘定に対する設定トリガーを特
				定するコード
UN00000994 Acc	ounting Account.	会計勘定	ВСС	元帳、補助簿、原価計算、予算会
Тур	e. Code	種別コー		計、といった会計勘定の種別を特
		۲		定するコード
UN00000010 Add	ress. Details	住所	ACC	特定の組織または人が見つかる
				か、またはそこへ行き着ける場所
UN00000200 Add	ress. Attention	住所宛先	всс	この住所に表記される到着郵便
Of.	Text	名		物の、組織内における受取人ま
				たは部署を文字で表現した名
				前、例えば「宛先」、「FAO」、また
				は「ATTN」など。
UN00000019 Add	ress. Block	住所区画	всс	通りに囲まれた地域の、文字で
Nan	ne. Text	名		表現された区画名。通常はこの
				住所に複数のビルが含まれる
UN00000021 Add	ress. Building	住所建物	всс	この住所の通りにあるビル、家、
Nan	ne. Text	名		またはその他の建物の、文字で
				表現された名前
UN00000020 Add	lress. Building	住所建物	всс	この住所の通りにあるビルまたは
				1

UN00000201	Address. Care Of. Text	住所気付 名	всс	「方」または「C/O」などの言葉で表記される到着郵便物の、当該住所の受取人または組織を文字で表現した名前
UN0000013	Address. City Name. Text	住所市名	BCC	この住所の市、町、村の、文字で表現された名前
UN00000205	Address. City Sub-Division Name. Text	住所市内区域名称	всс	例えば地区や区など、当該住所 の、市の一部の区域を文字で表 現した名前
UN00000937	Address. Country Name. Text	住所国名	ВСС	この住所の国を文字で表現した 名前
UN00000935	Address. Country Sub-Division Name. Text	住所国行 政区分名	ВСС	この住所の、国の一部の区域を 文字で表現した名前
UN00000936	Address. Country Sub-Division. Identifier	住所国行 政区分識 別子	ВСС	この住所の、国の一部の区域の 一意識別子
UN00000203	Address. Country. Identifier	住所国識 別子	BCC	この住所の、国の一意識別子 (ISO3166 および UN/ECE Rec3 参照)
UN00000022	Address. Department Name. Text	住所部署	ВСС	この住所にある部門の、文字で表現された名前
UN00001249	Address. Description.	住所説明	всс	この住所を文字で説明したもの
UN00000024	Address. Floor Identification. Text	住所フロ ア番号	BCC	住所の一部として、ビル内のフロ アを文字で表現した名前または 番号による識別
UN0000012	Address. Format.	住所書式コード	ВСС	この住所の書式を指定するコード
UN00000011	Address. Identification. Identifier	住所識別 子	BCC	この住所の一意識別子
UN0000025	Address. In-House Mail. Text	住所社内 郵便受場 所	ВСС	この住所に対する、文字で表現した社内の郵便受取拠点

UN0000030	Address. Line Five.	住所 5 行	всс	住所の5行目の、文字で表現さ
	Text	目		れた自由記述欄
UN00000029	Address. Line Four.	住所 4 行	всс	住所の4行目の、文字で表現さ
	Text	目		れた自由記述欄
UN00000026	Address. Line One.	住所1行	всс	住所の1行目の、文字で表現さ
	Text	目		れた自由記述欄
UN00000028	Address. Line Three.	住所3行	всс	住所の3行目の、文字で表現さ
	Text	目		れた自由記述欄
UN0000027	Address. Line Two.	住所2行	всс	住所の2行目の、文字で表現さ
	Text	目		れた自由記述欄
UN00000031	Address. Plot	住所区画	всс	区画番号など、この住所がある
	Identification. Text	番号		一画の一意の識別子を文字で表
				現したもの
UN00000032	Address. Post Office	住所私書	всс	郵便局またはその他の郵便サー
	Box. Text	箱		ビスの拠点において、この住所宛
				の郵便物を保管するために、人
				または企業に割り当てられる入
				れ物(通常は箱と呼ばれる)の、
				文字で表現した一意識別子
UN0000014	Address. Postcode.	住所郵便	ВСС	この住所の郵便番号を指定する
	Code	番号		コード
UN00000023	Address. Room	住所部屋	всс	住所の一部として、文字で表現す
	Identification. Text	番号		る部屋、続き部屋、事務所、また
				はアパートの識別
UN00000033	Address. Street	住所通り	всс	通りまたは大通りの、文字で表現
	Name. Text	名		された名前
UN00000204	Address. Type. Code	住所種別	всс	勤務先の住所または自宅の住所
		コード		など、この住所の種類を特定する
				コード
UN0000015	Address. Country	住所識別	ASCC	この住所の国の一意識別子
	Identification.	国情報		
	Country			
UN0000016	Address. Country	住所識別	ASCC	アメリカの州、イギリスの郡、フラ
	Identification.	国内行政		ンスの県など、この住所の国の
	Country	区域		行政区域の識別
	Sub-Division			

UN0000035	Address.	住所識別	ASCC	この住所に対する地理座標の識
	Geo-Coordinate	地理座標		別
	Identification.			
	Geographical			
	Coordinate			
UN0000037	Address. Usage.	住所使用	ASCC	この住所の選択
	Preference	選択		
UN00000996	Adjustment. Details	調整	ACC	実態に合わせて行う是正または
				修正
UN00000999	Adjustment. Actual.	調整実金	всс	調整の結果、加減される実際の
	Amount	額		金額
UN00000997	Adjustment. Reason.	調整理由	всс	この調整の理由を特定するコード
	Code	コード		
UN00000998	Adjustment. Reason.	調整理由	всс	文字で表現された、この調整の
	Text			理由
UN00001000	Adjustment.	調整参照	ASCC	この調整の参照文書
	Referenced.	文書		
	Document			
UN00000521	Allowance Charge.	調整課金	ACC	サービス、プロモーション、調整、
	Details			または課金など、価格設定の一
				要素
UN00000532	Allowance Charge.	調整課金	BCC	調整課金の実際の金額
	Actual. Amount	実金額		
UN00000529	Allowance Charge.	調整課金	BCC	調整課金が適用される日付、時
	Applied. Date Time	適用日時		刻、日時、その他の日付時刻値
UN00000526	Allowance Charge.	調整課金	BCC	調整または課金の計算の基準と
	Basis. Amount	基準額		なる金額
UN00000527	Allowance Charge.	調整課金	всс	調整または課金の基準になる数
	Basis. Quantity	基準数量		量
UN00000528	Allowance Charge.	調整課金	всс	1.1 など、調整課金の計算に適用
	Calculation. Numeric	係数		される、数字で表現された係数
UN00000524	Allowance Charge.	調整課金	всс	調整課金の計算に適用される比
	Calculation. Percent	率百分比		率の百分比
UN00000533	Allowance Charge.	調整課金	всс	課金であるか否かの指示
	Charge. Indicator	指示子		

UN00000523	Allowance Charge.	調整課金	всс	この調整課金を文字で説明した
	Description. Text	説明		もの
UN00000522	Allowance Charge.	調整課金	всс	この調整課金の一意識別子
	Identification.	識別子		
	Identifier			
UN00000754	Allowance Charge.	調整課金	всс	調整課金を前払いするか否かの
	Prepaid. Indicator	前払指示		指示
		子		
UN00000525	Allowance Charge.	調整課金	всс	この調整課金の理由を特定する
	Reason. Code	理由コー		コード
		ド		
UN00000535	Allowance Charge.	調整課金	всс	調整または課金を適用するため
	Sequence. Numeric	連番		の連続番号
UN00000536	Allowance Charge.	調整課金	ASCC	この調整課金の実際の為替交換
	Actual. Currency	実為替交		
	Exchange	換		
UN00000538	Allowance Charge.	調整課金	ASCC	この調整または課金の税区分
	Category. Tax	税区分		
UN00000540	Allowance Charge.	調整課金	ASCC	この調整課金に対して識別され
	Identified. Payment	支払方法		る支払方法
	Means			
UN00000541	Allowance Charge.	調整課金	ASCC	この調整課金が有効な期間
	Validity. Period	有効期間		
UN00000917	Assignment. Details	割当	ACC	2 者またはそれ以上の業務主体
				間で行われる、仕事、使命、責任
				の割当
UN00000919	Assignment.	割当説明	ВСС	この割当を文字で説明したもの
	Description. Text			
UN00000918	Assignment.	割当識別	всс	この割当の一意識別子
	Identification.	子		
	Identifier			
UN00000922	Assignment.	割当委託	ASCC	この割当が委託される組織
	Delegated.	先組織		
	Organization			

UN00000923	Assignment. Delegating. Organization	割当委託元組織	ASCC	この割当を委託する組織
UN00000920	Assignment. Effective. Period	割当有効 期間	ASCC	この割当が有効な期間
UN00000921	Assignment. Limited. Project	割当プロ ジェクト	ASCC	この割当が限定されるプロジェクト
UN00000850	Bill Of Quantities.  Details	数量明細書	ACC	作業、価格、寸法の詳細な明細 書
UN00000857	Bill Of Quantities. Comment. Text	数量明細書コメント	ВСС	文字で表現された、この数量明 細書に関する備考
UN00000858	Bill Of Quantities. Creation. Date Time	数量明細 書作成日 時	BCC	この数量明細書を作成した日付、 時刻、日時、その他の日付時刻 値
UN00000853	Bill Of Quantities. Currency. Code	数量明細 書通貨コ ード	всс	この数量明細書の通貨を特定するコード
UN00000856	Bill Of Quantities.  Description. Text	数量明細 書説明	ВСС	この数量明細書を文字で説明したもの
UN00000851	Bill Of Quantities. Identification. Identifier	数量明細 書識別子	ВСС	この数量明細書の一意識別子
UN00000854	Bill Of Quantities. Language. Code	数量明細書言語コード	ВСС	この数量明細書の言語を特定するコード
UN00000855	Bill Of Quantities. Name. Text	数量明細 書名	ВСС	この数量明細書の、文字で表現 された名前
UN00000859	Bill Of Quantities. Reference File. Binary Object	数量明細 書参照フ ァイル(バ イナリオ ブジェク ト)	ВСС	この数量明細書に関連する参照 ファイルのバイナリオブジェクト
UN00000852	Bill Of Quantities. Status. Code	数量明細 書状態コ ード	BCC	この数量明細書の状態を特定するコード

UN00000862	Bill Of Quantities.	数量明細	ASCC	この数量明細書の作成に使用し
	Creation. Software	書作成ソ		たソフトウェアプログラムまたはソ
		フトウェア		フトウェア
UN00000860	Bill Of Quantities.	数量明細	ASCC	この数量明細書内の一作業項目
	Item. Work Item	書作業項		
		目		
UN00000861	Bill Of Quantities.	数量明細	ASCC	この数量明細書の合計金額
	Total. Price	書合計金		
		額		
UN00001266	Building. Details	建物	ACC	家、工場、ホテル、オフィスビルな
				どのような、永続的に固定された
				構造物
UN00001181	Building.	建物建築	ВСС	この建物の建設日
	Construction. Date	日		
UN00001183	Building. Description.	建物説明	всс	この建物を文字で説明したもの
	Text			
UN00001179	Building.	建物識別	всс	この建物の一意識別子
	Identification.	子		
	Identifier			
UN00001180	Building. Name. Text	建物名	BCC	この建物の、文字で表現された
				名前
UN00001182	Building. Renovation.	建物改築	всс	この建物の改築日
	Date	日		
UN00001184	Building. Style. Text	建物様式	всс	この建物の、文字で表現された
				様式
UN00001185	Building. Actual.	建物実物	ASCC	この建物の実際の画像
	Picture	画像		
UN00001186	Building. Distinctive.	建物特有	ASCC	この建物特有の特徴
	Feature	特徴		
UN00000257	Business Profile.	事業概要	ACC	従業員数、事業部門数、業種な
	Details			ど、事業特有の特色または性質
UN00000262	Business Profile.	事業概要	ВСС	この事業概要での事業の分類を
	Classification. Code	分類コー		特定するコード
		ド		
UN00000938	Business Profile.	事業概要	всс	この事業概要での事業の国の、
	Country Name. Text	国名		文字で表現された名前

UN00000801	Business Profile.	事業概要	всс	この事業概要の従業員数
	Employee. Quantity	従業員数		
UN00000939	Business Profile.	事業概要	всс	この事業概要が製造業であるか
	Manufacturer.	製造業指		否かの指示
	Indicator	示子		
UN00000261	Business Profile.	事業概要	всс	この事業概要での事業が運営さ
	Operating Years.	運営年数		れている年数
	Quantity			
UN00000263	Business Profile.	事業概要	ASCC	事業概要に適用できる組織の作
	Application. Work	適用作業		業能力
	Capability	能力		
UN00000941	Business Profile.	事業概要	ASCC	この事業概要での事業の完了し
	Experience.	実績完了		た作業実績
	Completed Work	作業		
UN0000501	Business Profile.	事業概要	ASCC	この事業概要の国籍を特定する
	Nationality. Country	国籍		国
UN00000940	Business Profile.	事業概要	ASCC	この事業概要の事業が所有する
	Owned. Factory	所有工場		工場
UN00000911	Business Type.	業務種別	ACC	業務領域を特定するクラスまたは
	Details			グループ
UN00000912	Business Type.	業務種別	ВСС	この業務種別の分類を特定する
	Classification. Code	分類コー		コード。調査やコンサルティング
		ド		など
UN00000914	Business Type.	業務種別	всс	複数の業務種別が存在する場合
	Preference Order.	選択順		の選択順
	Numeric			
UN00000913	Business Type.	業務種別	всс	この業務種別が登録されている
	Registration.	登録指示		か否かの指示
	Indicator	子		
UN00000915	Business Type.	業務種別	ASCC	この業務種別に利用できる業務
	Available. Business	利用可能		種別
	Туре	業務種別		
UN00000916	Business Type.	業務種別	ASCC	この業務種別の利用可能場所
	Available. Location	利用可能		
		場所		

UN00000177	Calculation. Details	計算	ACC	数学的または論理学的方法によ
				って何かを決定する行為、処理、
				あるいは手順の結果
UN00000499	Calculation.	計算適用	всс	2 つの金額または数量の間の比
	Applicable. Rate	率		率など、この計算に適用できる比
				率
UN00000803	Calculation.	計算説明	BCC	この計算を文字で説明したもの
	Description. Text			
UN00000181	Calculation. Formula.	計算式	всс	文字で表現された計算用の式
	Text			
UN00000746	Calculation.	計算適用	ASCC	この計算に適用できる期間情報
	Applicable. Period	期間		
UN00001094	Calendar. Details	暦	ACC	一定時間の開始、終了、長さ、分
				割を定義する体系
UN00001097	Calendar.	暦説明	BCC	この暦を文字で説明したもの
	Description. Text			
UN00001099	Calendar. End. Date	暦終了日	BCC	この暦が終了する日付を示す日
				付值
UN00001100	Calendar. Holiday.	暦休日	BCC	公的な休日や休暇など、この暦
	Date			内での休日を示す日付値
UN00001095	Calendar.	曆識別子	BCC	この暦の一意識別子
	Identification.			
	Identifier			
UN00001096	Calendar. Name. Text	暦名	BCC	この暦の文字で表現された名前
UN00001098	Calendar. Start. Date	暦開始日	ВСС	この暦が開始する日付を示す日
				付値
UN00001102	Calendar.	暦関連交	ASCC	この暦に関連する交代勤務
	Associated. Work	代勤務		
	Shift			
UN00001101	Calendar. Specified.	暦特定期	ASCC	この暦に対して特定された期間
	Period	間		
UN00000095	Communication.	通信	ACC	人や組織の間での、会話、信号、
	Details			書面、あるいは振る舞いによる、
				考え、メッセージ、または情報の
				交換

UN00000111	Communication.	通信アク	всс	電話網における9または*70など
	Access. Text	セスモー		のように、文字で表現された、通
		۴		信モードのアクセス情報
UN00000106	Communication. Area	通信市外	всс	この通信の市外局番を特定する
	Number. Code	局コード		コード
UN00000233	Communication.	通信手段	всс	電話や電子メールなど、通信を行
	Channel. Code	コード		なうことができる手段または方法
				を特定するコード
UN00000103	Communication.	通信完全	всс	この通信の完全な番号を構成す
	Complete Number.	番号		る文字列
	Text			
UN00000105	Communication.	通信国ア	всс	44, 1, 353 など、この通信番号の
	Country Number.	クセスコ		国アクセスコード
	Code	ード		
UN00000104	Communication.	通信内線	всс	発信者が特定の当事者に到達で
	Extension Number.	番号		きるための、この通信番号に割り
	Text			当てられる、文字で表現された内
				線番号
UN00000235	Communication.	通信	всс	電子メール通信の受信人が、
	HTML Preferred.	HTML 選		HTML 形式を選択するか否かの
	Indicator	択指示子		指示
UN00000107	Communication.	通信地域	всс	この通信の、文字で表現された、
	Local Number. Text	内番号		国アクセスコードや市外局番を含
				まない通信番号
UN00000097	Communication. URI.	通信 URI	всс	電子メールアドレスなど、この通
	Identifier	識別子		信用の URI(Uniform Resource
		(インター		Identifier)の一意識別子
		ネットアド		
		レス)		
UN00000234	Communication. Use.	通信用途	всс	業務用か私用かなど、この通信
	Code	コード		の用途を特定するコード
UN00000099	Communication.	通信連絡	ASCC	この通信の連絡先住所情報
	Contact. Address	先住所		
UN0000100	Communication.	通信利用	ASCC	この通信方法の利用法の選択
	Usage. Preference	法選択		

UN00000512	Completed Work.	完了作業	ACC	特定の目的のための精神的また
	Details			は肉体的努力の完了
UN00000265	Completed Work.	完了作業	ВСС	完了作業の年間平均金額を表す
	Average. Amount	平均金額		金額
UN00000910	Completed Work.	完了作業	всс	この完了作業を文字で説明した
	Description. Text	説明		もの
UN00000802	Completed Work.	完了作業	ВСС	完了作業を実行した組織の規模
	Organization	組織規模		を表す金額
	Capacity. Amount	金額		
UN00000264	Completed Work.	完了作業	ВСС	完了作業の種別を特定するコー
	Type. Code	種別コー		۴
		۴		
UN00000266	Completed Work.	完了作業	ВСС	完了作業の、年として特定される
	Year. Date	年		日付値
UN00000892	Complex Description.	複合説明	ACC	性質が異なるが関連する記述情
	Details			報で構成された複合的な説明
UN00000893	Complex Description.	複合説明	всс	複合説明の内容の文字による要
	Abstract. Text	要約		約
UN00000894	Complex Description.	複合説明	ВСС	この複合説明の、文字で表現さ
	Content. Text	内容		れた内容
UN00000895	Complex Description.	複合説明	ASCC	この複合説明に対する照会
	Requesting. Query	照会		
UN00000896	Complex Description.	複合説明	ASCC	この複合説明に対する応答
	Responding.	応答		
	Response			
UN00000897	Complex Description.	複合説明	ASCC	この複合説明の部分複合説明
	Subset. Complex	サブセット		
	Description			
UN00000274	Construction Type.	工事種別	ACC	建物、橋、高速道路、電力供給網
	Details			など、物理的基盤の工事におけ
				る設計または施工の種別
UN00000275	Construction Type.	工事種別	всс	工事種別の優先順位を表す数
	Priority Ranking.	優先順位		
	Numeric			
UN00000276	Construction Type.	工事種別	всс	工事種別を特定するコード

	Type. Code	コード		
UN00000277	Construction Type.	工事種別	ASCC	この工事種別に対し実施可能な
	Available.	実施可能		工事種別(サブセット)
	Construction Type	工事種別		
UN00000804	Construction Type.	工事種別	ASCC	この工事種別に対し実施可能な
	Available. Location	実施可能		場所
		場所		
UN00000122	Contact. Details	連絡先	ACC	他の人または部署との連絡先と
				しての役割を担う人または部署
UN00000934	Contact. Department	連絡先部	всс	庶務課など、組織内でこの連絡
	Name. Text	署名		先が属する部署の、文字で表現
				された名前
UN00001247	Contact. Description.	連絡先説	всс	この連絡先を文字で説明したも
	Text	明		o o
UN00000123	Contact.	連絡先識	всс	この連絡先の一意識別子
	Identification.	別子		
	Identifier			
UN00000124	Contact. Job Title.	連絡先肩	BCC	部長、ソフトウェアエンジニア、購
	Text	書き		買担当など、組織内におけるこの
				連絡先担当者の、文字で表現さ
				れた肩書き、役職、または呼称
UN00000231	Contact. Person	連絡先担	BCC	この連絡先担当者の、文字で表
	Name. Text	当者名		現された名前
UN00001246	Contact. Primary.	連絡先主	BCC	主連絡先であるか否かの指示
	Indicator	指示子		
UN00000933	Contact.	連絡先任	BCC	この連絡先の、文字で表現され
	Responsibility. Text	務		た任務
UN00000237	Contact. Type. Code	連絡先種	ВСС	連絡先の種別を特定するコード
		別コード		
UN00001248	Contact. Available.	連絡先利	ASCC	この連絡先が利用可能である期
	Period	用可能期		間
		間		
UN00001265	Contact. Fax.	連絡先	ASCC	この連絡先の FAX 通信情報
	Communication	FAX 情報		

UN00000238	Contact. Postal.	連絡先郵便住所	ASCC	この連絡先の郵便住所情報
UN00000129	Contact. Telephone.	連絡先電話	ASCC	この連絡先の電話通信情報
UN00001001	Contact. Telex.	連絡先テ	ASCC	この連絡先のテレックス通信情報
UN00000761	Communication Contact. URI.	レックス 連絡先	ASCC	電子メールアドレスなど、この連
	Communication	URI 情報		絡先の URI(Uniform Resource Information)通信情報
UN00000130	Contact. Usage. Preference	連絡先利用法選択	ASCC	種別、重要度、利用可能性、また はその他の基準など、この連絡 先の利用法の選択
UN00000961	Contract Award	契約締結	ACC	入札確認者または調達主体によ
	Notice. Details	通知		る契約締結決定の通知
UN00000965	Contract Award	契約締結	всс	この契約締結通知内で報告され
	Notice. Evaluation	通知評価		る数値評価点
	Score. Value	点		
UN00000964	Contract Award	契約締結	всс	この契約締結通知の項目の数量
	Notice. Item.	通知項目		
	Quantity	数量		
UN00000966	Contract Award	契約締結	всс	文字で表現された、契約締結を
	Notice. Loss Reason.	通知拒絶		拒絶する理由
	Text	理由		
UN00000963	Contract Award	契約締結	всс	この契約締結通知の価格の金額
	Notice. Price.	通知価格		
	Amount			
UN00000967	Contract Award	契約締結	ВСС	契約締結通知の種別を特定する
	Notice. Type. Code	通知種別		コード
		コード		
UN00000962	Contract Award	契約締結	BCC	この契約締結通知が同意である
	Notice. Win. Indicator	通知同意		か否かの指示
		指示子		
UN00000968	Contract Award	契約締結	ASCC	この契約締結通知に適用される
	Notice. Applicable.	通知適用		受渡内容または受渡内容の集合
	Deliverables	受渡内容		

UN00001040	Contract Change. Details	契約変更	ACC	契約の開始後に行われる契約作業範囲の変更。交渉による変更と、交渉によらない(暫定的な)変
				更の両方を含む。
UN00001045	Contract Change.	契約変更	всс	この契約変更によって、作業範囲
	Actual Cost	実費用差		の費用において実際に変化する
	Difference. Amount	額		金額
UN00001043	Contract Change.	契約変更	всс	この契約変更を文字で説明した
	Description. Text	説明		もの
UN00001047	Contract Change.	契約変更	всс	この契約変更が有効となる日付、
	Effective. Date	有効日		時刻、日時、その他の日付時刻
				値
UN00001044	Contract Change.	契約変更	ВСС	この契約変更が行われた場合、
	Estimated Cost	見積費用		作業範囲の費用において変化す
	Difference. Amount	差額		ると見積もられる金額
UN00001041	Contract Change.	契約変更	BCC	この契約変更の一意識別子
	Identification.	識別子		
	Identifier			
UN00001042	Contract Change.	契約変更	BCC	この契約変更の、文字で表現さ
	Name. Text	名		れた名前
UN00001046	Contract Change.	契約変更	BCC	この契約変更の状態を特定する
	Status. Code	状態コー		コード
		ド		
UN00001048	Contract Change.	契約変更	ASCC	契約変更の中で識別される当事
	Identified. Party	識別当事		者
		者		
UN00000278	Contract. Details	契約	ACC	2者以上の当事者間における、特
				に、書面または口頭による法的
				強制力のある合意
UN00000280	Contract.	契約達成	ВСС	この契約に対して達成した商品ま
	Completion. Percent	率百分比		たはサービスの比率の百分比
UN00001051	Contract. Cost.	契約費用	всс	この契約によって発生した商品ま
	Amount	金額		たはサービスの、手数料や利益
				を除いた金額
UN00000283	Contract.	契約説明	ВСС	この契約を文字で説明したもの
	Description. Text			

UN00001050	Contract. End. Date	契約終了日	всс	この契約が終了する日付
UN00000288	Contract. Extension.	契約延長	ВСС	この契約を延長できるか否か、ま
	Indicator	指示子		たは延長したか否かを表す
UN00001049	Contract. Fee.	契約手数	всс	この契約で特定される商品また
	Percent	料百分比		はサービスの提供者に対し、手
				数料として保証される契約金額
				の比率の百分比
UN00000279	Contract.	契約識別	всс	この契約の一意識別子
	Identification.	子		
	Identifier			
UN00000284	Contract. Issue. Date	契約発効	всс	この契約の発効の日付、日時、
	Time	日時		またはその他の日付時刻値
UN00000289	Contract. Item.	契約項目	всс	この契約の特定の項目を識別す
	Identifier	識別子		<b>న</b>
UN00000290	Contract. Item.	契約項目	ВСС	この契約における特定の項目の
	Quantity	数量		数量
UN00000282	Contract. Name. Text	契約名称	ВСС	この契約の、文字で表現された
				名前
UN00000285	Contract. Price.	契約金額	всс	この契約の価格の金額
	Amount			
UN00000755	Contract. Start. Date	契約開始	всс	この契約が開始する日付
		日		
UN00000281	Contract. Type. Code	契約種別	всс	定額契約、あるいは従量制契約
		コード		など、契約の種別を特定するコー
				ř.
UN00001053	Contract.	契約関連	ASCC	この契約に関連する費用
	Associated. Cost	費用		
UN00000297	Contract. Effective.	契約適用	ASCC	この契約の条項が適用されてい
	Period	期間		る、または適用される期間
UN00000293	Contract. Identified.	契約識別	ASCC	契約の中で識別される当事者
	Party	当事者		
UN00001052	Contract.	契約修正	ASCC	この契約の開始後に行われた条
	Modification.			項の修正を説明する契約変更
	Contract Change			

UN00000298	Contract.	契約履行	ASCC	この契約の実績履行指標
	Performance. Metrics	指標実績		
UN00001054	Contract. Principal.	契約主要	ASCC	この契約を構成要素として含むプ
	Programme	プログラ		ログラム
		ム		
UN00000296	Contract. Reference.	契約参照	ASCC	この契約が参照するすべての文
	Document	文書		書情報を提供する
UN00000292	Contract. Supporting.	契約維持	ASCC	この契約を維持する保証
	Guarantee	保証		
UN00000291	Contract. Validity.	契約有効	ASCC	この契約が有効な法的手段であ
	Period	期間		る期間
UN00001057	Cost. Details	費用	ACC	特定の目標を達成するために必
				要な努力または損失
UN00001065	Cost. Component	費用構成	BCC	この費用の構成要素の、文字で
	Name. Text	要素名称		表現された名前
UN00001062	Cost. Component.	費用構成	BCC	この費用の構成要素の金額
	Amount	要素金額		
UN00001064	Cost. Component.	費用構成	BCC	時間など、金額ではない費用の
	Quantity	要素数量		值。20JUN06 時間、原材料、人
				員など、この費用の構成要素の
				数量。
UN00001060	Cost. Description.	費用説明	ВСС	この費用を文字で説明したもの
	Text			
UN00001063	Cost. Effective. Date	費用適用	BCC	この費用が適用される日付
		日		
UN00001058	Cost. Identification.	費用識別	BCC	この費用の一意識別子
	Identifier	子		
UN00001059	Cost. Name. Text	費用名称	BCC	この費用の、文字で表現された
				名前
UN00001061	Cost. Type. Code	費用種別	BCC	この費用の種別を特定するコード
		コード		
UN00001066	Cost. Included.	費用包含	ASCC	この費用内に含まれるリソース
	Resource	リソース		
UN00001067	Cost. Reporting.	費用報告	ASCC	この費用が追跡、報告される期
	Period	期間		間

UN00000041	Country Sub-Division. Details	国内行政区画	ACC	州、郡、省、地方など、国の行政 区画による土地領域
UN00000042	Country Sub-Division. Identification. Identifier	国内行政 区画識別子	BCC	国内のこの行政区画の一意識別 子
UN00000043	Country Sub-Division. Name. Text	国内行政 区画名	ВСС	国内の行政区画の、文字で表現された名前
UN00000038	Country. Details	国	ACC	住民、政治組織など、その資産とともに国家に帰属する土地の領域
UN00000039	Country.  Identification.  Identifier	国識別子	BCC	国の一意識別子(ISO 3166 および UN/ECE Rec 3 参照)
UN00000040	Country. Name. Text	国名	всс	文字で表現された国の名前
UN00000300	Currency Exchange.  Details	為替交換	ACC	ある通貨から別の通貨への変換
UN00000307	Currency Exchange. Conversion Rate. Date Time	為替交換 変換レー ト日時	BCC	この為替交換の変換レートの日付、時刻、日時、またはその他の日付時刻値
UN00000306	Currency Exchange. Conversion. Rate	為替交換 変換レー ト	BCC	交換元の通貨から交換先の通貨 への変換に使用されるレート要 素
UN00000305	Currency Exchange.  Market. Identifier	為替交換 市場識別 子	ВСС	交換レートを採用する為替交換 市場の一意識別子
UN00000301	Currency Exchange. Source Currency. Code	為替交換 元通貨コ ード	BCC	為替変換の交換元の通貨を特定 するコード
UN00000302	Currency Exchange. Source Unit Basis. Numeric	為替交換 元通貨数 量単位	ВСС	為替交換レートの計算で使用される交換元通貨の数量単位
UN00000303	Currency Exchange. Target Currency.	為替交換 先通貨コ	всс	為替変換の交換先の通貨を指定 するコード

	Code	ード		
UN00000304	Currency Exchange.	為替交換	ВСС	為替交換レート計算で使用される
	Target Unit Base.	先通貨数		交換先の通貨の数量単位
	Numeric	量単位		
UN00000308	Currency Exchange.	為替交換	ASCC	この為替交換に適用できる契約
	Applicable. Contract	適用契約		情報
UN00001103	Data Node. Details	データノ	ACC	データ構造(通常は階層構造)内
		ード		の単一の要素またはノード
UN00001108	Data Node.	データノ	всс	このデータノードの計算方法を特
	Calculation Method.	ード計算		定するコード
	Code	方法コー		
		ド		
UN00001106	Data Node.	データノ	BCC	このデータノードを文字で説明し
	Description. Text	ード説明		たもの
UN00001107	Data Node.	データノ	BCC	階層ツリー構造内で、データノー
	Hierarchical Level.	一ド階層		ドがどの深さのレベルに位置する
	Numeric	レベル		かを示す数値(整数値)。例え
				ば、レベル1はトップレベルのノー
				ドであることを意味し、レベル 4 は
				ツリー内において、このノードの
				上位に3レベルのノードが存在す
				ることを意味する。
UN00001104	Data Node.	データノ	ВСС	このデータノードの一意識別子
	Identification.	一ド識別		
	Identifier	子		
UN00001105	Data Node. Name.	データノ	всс	このデータノードの、文字で表現
	Text	一ド名称		された名前
UN00001110	Data Node.	データノ	всс	階層ツリー内の同位レベルにあ
	Sequence. Numeric	ード連番		るすべてのデータノードの中にお
				ける、このデータノードの順番を
				表す番号
UN00001109	Data Node. Summary	データノ	BCC	このデータノードにおける値を上
	Exclusion. Indicator	一ド合計		位レベルの合計から除外すべき
		除外指示		であるか否かの指示

		子		
UN00001111	Data Node.	データノ	ASCC	このデータノードに従属するデー
	Subordinate. Data	一ド従属		タノード
	Node	データノ		
		ード		
UN00000969	Deliverables. Details	成果物	ACC	契約締結またはプロジェクトの結
				果として受け渡されることが期待
				される特定の商品またはサービ
				ス。成果物、あるいは成果物の集
				合は、入札、提案、提供、あるい
				はそれに類する要求または応答
				の中で識別され得る。
UN00000971	Deliverables.	成果物分	всс	成果物または成果物の集合の分
	Classification. Code	類コード		類を特定するコード
UN00000973	Deliverables.	成果物説	всс	成果物または成果物の集合を文
	Description. Text	明		字で説明したもの
UN00000970	Deliverables.	成果物識	всс	成果物の一意識別子
	Identification.	別子		
	Identifier			
UN00000972	Deliverables. Name.	成果物名	всс	成果物または成果物の集合の、
	Text	称		文字で表現された名前
UN00000977	Deliverables. Origin	成果物容	всс	成果物または成果物の集合の原
	Country Name. Text	原産国		産国の、文字で表現された名前
UN00000979	Deliverables.	成果物調	всс	成果物または成果物の集合の金
	Procurement.	達金額		額
	Amount			
UN00000978	Deliverables.	成果物調	всс	成果物の、または成果物集合内
	Procurement.	達数量		の個々の成果物の調達数量
	Quantity			
UN00000976	Deliverables.	成果物参	ВСС	この成果物または成果物の集合
	Reference. Binary	照バイナ		が参照するバイナリーオブジェク
	Object	リーオブ		<b>F</b>
		ジェクト		

UN00000975	Deliverables.	成果物参	всс	この成果物または成果物の集合
	Reference. Text	照		の、文字で表現された参照
UN00000974	Deliverables.	成果物仕	всс	成果物または成果物の集合の、
	Specification. Text	様		文字で表現された仕様
UN00000981	Deliverables.	成果物適	ASCC	成果物または成果物の集合に適
	Applicable. Period	用可能期		用できる期間
		間		
UN00000980	Deliverables.	成果物補	ASCC	成果物の集合内の補足的な成果
	Supplementary.	足		物
	Deliverables			
UN00000666	Delivery Terms.	引渡条件	ACC	商品やサービスの引渡に関して、
	Details			当事者間で合意された条件
UN00000668	Delivery Terms.	引渡条件	всс	INCOTERMS など、これらの引渡
	Delivery Type. Code	種別コー		条件の引渡の種別を特定するコ
		ド		ード
UN00000669	Delivery Terms.	引渡条件	всс	引渡条件を文字で説明したもの
	Description. Text	説明		
UN00000805	Delivery Terms. Risk	引渡条件	всс	これらの引渡条件のリスク責任を
	Responsibility. Code	リスク責		特定するコード
		任コード		
UN00000670	Delivery Terms.	引渡条件	ASCC	これらの引渡条件に該当する場
	Relevant. Location	該当場所		所
UN00000173	Dimension. Details	外形寸法	ACC	長さ、幅、高さなど、空間的広が
				りの寸法
UN00000232	Dimension.	外形寸法	всс	この外形寸法を文字で説明した
	Description. Text	説明		もの
UN00000515	Dimension. Height.	外形寸法	всс	この寸法の高さ
	Measure	高さ		
UN00000890	Dimension.	外形寸法	всс	この外形寸法の一意識別子
	Identification.	識別子		
	Identifier			
UN00000514	Dimension. Length.	外形寸法	всс	この寸法の長さ
	Measure	長さ		
UN00000223	Dimension. Type.	外形寸法	всс	厚さ、面積、体積など、その寸法
	Code	種別コー		の種別を特定するコード
		ド		

UN00000174	Dimension. Value.	外形寸法	всс	この寸法の値
	Measure	値		
UN00000513	Dimension. Width.	外形寸法	всс	この寸法の幅
	Measure	幅		
UN00000891	Dimension.	外形寸法	ASCC	この外形寸法の一部である外形
	Component.	構成要素		寸法
	Dimension			
UN00000309	Document. Details	文書	ACC	情報または証拠を提供する書
				類、印刷物、または電子記録の
				データの集合
UN00000321	Document.	文書添付	всс	この文書に添付その他の方法で
	Attachment. Binary	(バイナリ		付属しているバイナリーオブジェ
	Object	ーオブジ		クト
		エクト)		
UN00000320	Document. Control.	文書管理	всс	文書に特定の管理要件があるか
	Indicator	指示子		否かの指示
UN00000847	Document. Copy.	文書複製	всс	文書が複製であるか否かの指示
	Indicator	指示子		
UN00000323	Document. Creation.	文書作成	всс	文書を作成した日付、時刻、日
	Date Time	日時		時、その他の日付時刻値
UN00000314	Document.	文書説明	всс	この文書を文字で説明したもの
	Description. Text			
UN00000310	Document.	文書識別	всс	この文書の一意識別子
	Identification.	子		
	Identifier			
UN00000315	Document. Issue.	文書発行	всс	この文書を発行した日付、時刻、
	Date Time	日時		日時、またはその他の日付時刻
				値
UN00000768	Document. Item	文書項目	всс	この文書の特定項目の一意識別
	Identification.	識別子		子
	Identifier			
UN00001002	Document. Item	文書項目	всс	この文書の項目の状態を特定す
	Status. Code	状態コー		るコード
		ド		

UN00000763	Document. Multiple	文書複合	всс	文書が異なるビジネス文書の集
	Type. Indicator	種別指示 子		合か否かの指示
UN00000312	Document. Name.	文書名	всс	この特定の文書の、文字で表現
	Text			された名前
UN00000313	Document. Purpose.	文書目的	всс	この文書の、文字で表現された
	Text			目的
UN00000318	Document. Receipt.	文書受理	всс	この文書が正式に受理された日
	Date Time	日時		付、時刻、日時またはその他の
				日付時刻値
UN00001263	Document. Remarks.	文書備考	всс	この文書に関する、文字で表現さ
	Text			れた備考
UN00000846	Document.	文書返答	всс	この文書への返答の日付、日
	Response. Date Time	日時		時、時刻、その他の日付時刻値
UN00000324	Document. Status.	文書状態	ВСС	文書の状態を特定するコード
	Code	コード		
UN00000317	Document.	文書提出	всс	この文書を差出人が受取人に正
	Submission. Date	日時		式に提出した日付、時刻、日時、
	Time			またはその他の日付時刻値
UN00000311	Document. Type.	文書種別	всс	文書の種別を特定するコード
	Code	コード		[United Nations Code List (UNCL)
				1001 参照]
UN00000326	Document.	文書受付	ASCC	この文書が受け付けられる期間
	Acceptable. Period	可能期間		
UN00000325	Document. Effective.	文書有効	ASCC	この文書が有効な期間
	Period	期間		
UN00000770	Document. Issuer.	文書発行	ASCC	この文書を発行する当事者
	Party	当事者		
UN00000771	Document. Owner.	文書所有	ASCC	この文書を所有する当事者
	Party	者		
UN00000327	Document.	文書参照	ASCC	この文書によって参照される他の
	Reference.	文書		文書
	Document			
UN00000151	Event. Details	事象	ACC	オブジェクトプロセスまたは人に
				関連する意味のある出来事ある
				いは事件

UN00000240	Event. Description. Binary Object	事象説明 バイナリ ーオブジ ェクト	всс	写真など、この事象を説明するバイナリーオブジェクトデータ
UN00000155	Event. Description. Text	事象説明	всс	事象を文字で説明したもの
UN00000152	Event. Identification. Identifier	事象識別子	ВСС	この事象の一意識別子
UN00000153	Event. Occurrence. Date Time	事象発生 日時	всс	この事象が発生した日付、時刻、 日時、その他の日付時刻値
UN00000188	Event. Type. Code	事象種別コード	всс	事象の種別を指定するコード
UN00000157	Event. Occurrence. Location	事象発生 位置	ASCC	この事象が今後発生するか、または既に発生した位置情報
UN00000328	Examination Result.  Details	検査結果	ACC	詳細検査の結果
UN00000945	Examination Result. Approval. Indicator	検査結果 承認指示 子	ВСС	検査結果の結論が承認であるか 否かの指示
UN0000944	Examination Result. Business Type. Code	検査結果 業務種別 コード	ВСС	この検査結果で報告されている 業務の種別を特定するコード
UN00000806	Examination Result. Condition. Text	検査結果 条件	BCC	検査結果に対して定められてい る、文字で表現されたすべての条 件
UN00000329	Examination Result. Evaluation Point. Numeric	検査結果 評価点数	BCC	検査結果の数値評価点
UN00000330	Examination Result. Reason. Text	検査結果 理由	ВСС	検査結果の、文字で表現された 理由
UN00000943	Examination Result. Status. Code	検査結果 状態コー ド	BCC	この検査結果の状態を特定するコード
UN00000331	Examination Result. Type. Code	検査結果 種別コー ド	BCC	検査結果の種別を特定するコー ド

UN00001187	Facility. Details	設備	ACC	特定のサービスを提供する建造
				物または場所
UN00001196	Facility. Category.	設備区分	всс	この設備の、文字で表現された
	Text			区分
UN00001192	Facility.	設備建設	ВСС	この設備の建設日
	Construction. Date	日		
UN00001189	Facility. Description.	設備説明	ВСС	この設備を文字で説明したもの
	Text			
UN00001188	Facility.	設備識別	BCC	この設備の一意識別子
	Identification.	子		
	Identifier			
UN00001194	Facility. Marketing	設備宣伝	BCC	この設備のマーケティング用に、
	Phrase. Text	文句		文字で表現されたキャッチフレー
				ズ
UN00001191	Facility. Name. Text	設備名称	BCC	この設備の、文字で表現された
				名前
UN00001193	Facility. Renovation.	設備改築	BCC	この設備の改築日 
	Date	日		
UN00001190	Facility. Style. Text	設備様式	BCC	この設備の、文字で表現された
		-0./# 1 <b>2</b> Du		様式
UN00001195	Facility. Type. Text	設備種別	BCC	この設備の、文字で表現された
11000001000	E 121 A	引生中地	4000	種別
UN00001200	Facility. Actual.	設備実物	ASCC	この設備の実際の画像 
11000001202	Picture	画像	ASCC	この設備に対して定義されている
UN00001203	Facility. Defined. Contact	設備連絡	ASCC	連絡先
UN00001201	Facility. Distinctive.	設備特色	ASCC	この設備の特色となる特徴
01100001201	Feature	过湘行已	ASCC	この政権の行品とはる行政
UN00001202	Facility. Offered.	設備提供	ASCC	   この設備で提供されるサービス
51150001202	Service	サービス	7000	CVIXIM CIRENCTUO 7 LX
UN00001199	Facility. Operating.	設備運営	ASCC	  この設備が運営される期間
	Period	期間	7.000	IV NID W ZEICH O WILLI
UN00001197	Facility. Physical.	設備物理	ASCC	この設備の物理的位置
	Location	的位置		- No hin 155, and 5 law [27]
UN00001204	Facility. Situated At.	設備水源	ASCC	温泉など、設備内に存在する水
	Source			源

UN00001198	Facility. Specified. Usage Condition	設備使用	ASCC	この設備で特定される使用条件
UN00000924	Factory. Details	工場	ACC	製造装置のある建物
UN00000925	Factory. Name. Text	工場名	ВСС	この工場の、文字で表現された 名前
UN00000927	Factory. Designated. Contact	工場連絡	ASCC	工場に対して指定された連絡先
UN00000926	Factory. Postal. Address	工場郵便 住所	ASCC	工場の郵便住所
UN00001218	Feature. Details	機能	ACC	オブジェクトの独特な、特色のある部分
UN00001223	Feature. Capacity. Quantity	機能容量	ВСС	この機能の容量
UN00001222	Feature. Description. Text	機能説明	ВСС	この機能を文字で説明したもの
UN00001219	Feature. Identification. Identifier	機能識別子	всс	この機能の一意識別子
UN00001221	Feature. Marketing Phrase. Text	機能宣伝 文句	ВСС	この機能のマーケティング用に、 文字で表現されたキャッチフレー ズ
UN00001220	Feature. Name. Text	機能名	ВСС	この機能の、文字で表現された 名前
UN0000001	Financial Account. Details	金融口座	ACC	銀行の金融口座、取引相手の金融口座など、取引から発生する出金または入金が記録される、特定の業務手配
UN00000004	Financial Account. Account Name. Text	金融口座名	ВСС	この金融口座の、文字で表現された口座名
UN00000783	Financial Account. Currency. Code	金融口座通貨コード	BCC	この金融口座の通貨を特定する コード(ISO 4217 コード参照)
UN0000002	Financial Account. Identification. Identifier	金融口座 識別子	BCC	この金融口座の一意識別子

UN0000006	Financial Account. Type. Code	金融口座 種別コー ド	всс	普通預金、当座預金など、金融 口座の種別を特定するコード
UN00000797	Financial Account. Agent. Party	金融口座代理人	ASCC	この金融口座と関係する一方の 当事者に代わって行動する当事者
UN00000796	Financial Account. Information Recipient. Party	金融口座情報受取人	ASCC	この金融口座に関する情報を受け取る権利のある当事者
UN00000794	Financial Account. Owner. Party	金融口座 名義人	ASCC	この金融口座を所有する当事者
UN0000795	Financial Account. Servicer. Party	金融口座管理者	ASCC	1 人または複数の口座所有者に 代わって金融口座を管理する当 事者
UN00001003	Financial Account. Servicing. Financial Institution	金融口座 管理金融 機関	ASCC	この金融口座を管理する金融機関
UN00000503	Financial Card. Details	金融カード	ACC	金融口座を表すために使用されるカード
UN0000506	Financial Card. Cardholder Name. Text	金融カー ド保有者 名	ВСС	カード上に文字として示されるカード保有者の名前。これは、カードの使用を認められた個人と、カ
				ードを所有する組織の両方を含むことができる。
UN00000508	Financial Card. Expiry. Date	金融カー ド有効期 限	всс	
UN00000508 UN00000504		ド有効期	BCC	むことができる。 この金融カードの有効期間が満
	Expiry. Date Financial Card. Identification.	ド有効期 限 金融カー		むことができる。 この金融カードの有効期間が満 了する日付 一般にカード番号として知られる

		<b>−</b> ⊦		
UN00000800	Financial Card. Valid From. Date Time	金融カー ド有効開 始日時	ВСС	金融カードが有効になる日付
UN00000799	Financial Card. Verification. Numeric	金融カー ド検証番 号	ВСС	カード利用者が金融カードの実際 の所持人であることを検証するう えで役立つ、セキュリティ目的の 一意のカード検証番号
UN00001004	Financial Institution. Details	金融機関	ACC	銀行、住宅金融組合、信用金庫、証券会社、あるいはそれと類似の事業など、主に金融サービスと金融取引を提供するために設立された機関
UN00001006	Financial Institution. BEI. Identifier	金融機関 BEI	ВСС	ISO9362 で定義されている、この 金融機関の一意の事業主体識別 子(BEI: Business Entity Identifier)
UN00001007	Financial Institution. BIC. Identifier	金融機関 BIC	ВСС	ISO9362 で定義されている、この 金融機関の一意の銀行識別コー ド(BIC:Bank Identification Code)
UN00001008	Financial Institution. GLN. Identifier	金融機関 GLN	BCC	GS1 で定義されている、この金融 機関の一意のグローバル位置番 号(GLN: Global Location Number)
UN00001005	Financial Institution. Identification. Identifier	金融機関識別子	ВСС	この金融機関の一意識別子
UN00001009	Financial Institution. Name. Text	金融機関 名	всс	金融機関の、文字で表現された名前
UN00001010	Financial Institution. Role. Code	金融機関 役割コー ド	BCC	仲介や決済など、この金融機関 の役割を特定するコード
UN00001011	Financial Institution. Location. Address	金融機関所在地	ASCC	この金融機関の郵便住所

UN00001012	Financial Institution. Residence. Country	金融機関	ASCC	この金融機関が所在する国
UN00000044	Geographical	地理座標	ACC	地球上の相対的位置を知らせ
	Coordinate. Details			る、場所の緯度と経度。海水面か
				らの高さは3番目の座標軸とな
				る。理由: オブジェクトクラスの定
				義
UN0000046	Geographical	地理座標	всс	この地理座標の海水面から垂直
	Coordinate. Altitude.	高度		の高さを表した高度(ISO 6709 参
	Measure			照)
UN0000049	Geographical	地理座標	ВСС	赤道線から特定の場所の緯線ま
	Coordinate. Latitude	緯度方位		でのコンパス方位が北(+)か南
	Direction. Indicator	指示子		(一)かの指示(ISO 6709 参照)
UN0000047	Geographical	地理座標	ВСС	この地理座標の特定の場所の、
	Coordinate. Latitude.	緯度		赤道線から北または南への角距
	Measure			離としての緯度(ISO 6709 参照)
UN00000185	Geographical	地理座標	всс	グリニッジ子午線から特定の場
	Coordinate.	経度方位		所の経線までのコンパス方位が
	Longitude Direction.	指示子		東(一)か西(+)かの指示(ISO
	Indicator			6709 参照)
UN0000048	Geographical	地理座標	всс	特定の場所の、グリニッジ子午線
	Coordinate.	経度		から東または西への角距離とし
	Longitude. Measure			ての経度(ISO 6709 参照)
UN00000246	Geographical	地理座標	всс	GPS(全地球測位システム)以外
	Coordinate. System.	システム		の、地理座標の測定に使用され
	Identifier	識別子		るシステムの一意識別子
UN00000333	Guarantee. Details	保証	ACC	契約上または金銭的義務の保証
				に関する情報
UN00000337	Guarantee. Amount.	保証金額	всс	保証金額の計算に使用されるレ
	Rate	レート		<b>−</b> ⊦
UN00000756	Guarantee.	保証条件	всс	この保証の条件を文字で表現し
	Condition. Text			たもの
UN00000334	Guarantee.	保証説明	всс	この保証を文字で説明したもの
	Description. Text			

UN00000336	Guarantee.	保証免責	всс	法制またはビジネス規則に従っ
	Exemption. Indicator	指示子		て契約または業務が保証から免
				責されるか否かの指示
UN00000335	Guarantee. Liability.	保証責任	ВСС	この保証の責任の金額
	Amount	金額		
UN00000339	Guarantee. Credit	保証クレ	ASCC	発注に伴って発生する保証クレ
	Charge. Organization	ジット請求		ジットを請求する権限を有する組
		組織		織
UN00000340	Guarantee. Effective.	保証有効	ASCC	この保証が有効な期間
	Period	期間		
UN00000341	Guarantee. Incurred.	保証違約	ASCC	この保証の下で課される違約金
	Penalty Charge	金		の情報
UN00000342	Guarantee.	保証参照	ASCC	この保証によって参照される文書
	Reference.	文書		
	Document			
UN00000793	Guarantee.	保証加入	ASCC	この保証の発行を依頼する加入
	Subscriber.	組織		組織
	Organization			
UN00000734	Instructions. Details	指図	ACC	何かを管理、操作、制御、あるい
				は処理する方法を誰かに指示ま
				たは教える類の情報
UN00000735	Instructions.	指図操作	всс	操作指図を特定するコード
	Handling. Code	コード		
UN00000736	Instructions.	指図操作	всс	操作指図を文字で表現したもの
	Handling. Text	テキスト		
UN00000807	Instructions.	指図要件	всс	これらの指図に要件が存在する
	Requirement.	指示子		か否かの指示
	Indicator			
UN0000067	Location. Details	位置	ACC	物理的な位置
UN00001014	Location. Country	位置国名	всс	この位置の国の、文字で表現さ
	Name. Text			れた名前
UN00001015	Location. Country	位置国内	всс	この位置の国内行政区分の、文
	Sub-Division Name.	行政区分		字で表現された名前

	Text	名称		
UN00001013	Location. Country.	位置国識	всс	この位置の国の一意識別子
	Identifier	別子		(ISO3166 および UN/ECE Rec3
				参照)
UN00000764	Location.	位置説明	всс	位置を文字で説明したもの
	Description. Text			
UN00000226	Location. Directions.	位置到達	всс	位置に到達する方法を文字で説
	Text	方法		明したもの
UN00000760	Location. District.	位置地区	всс	この位置が位置する地理的また
	Identifier	識別子		は行政的区画として見なされる地
				区の一意識別子
UN00000071	Location.	位置識別	всс	United Nations Location Code
	Identification.	子		(UNLOCODE)または GS1 Global
	Identifier			Location Number(GLN)など、こ
				の位置の一意識別子
UN00000227	Location. Name. Text	位置名	ВСС	この位置の、文字で表現された
				名前
UN00000241	Location. Type. Code	位置種別	всс	位置の種別を特定するコード
		コード		
UN00000068	Location. Physical.	位置物理	ASCC	この位置の地理座標情報
	Geographical	的地理座		
	Coordinate	標		
UN00000069	Location. Postal.	位置郵便	ASCC	この位置の郵便住所情報
	Address	住所		
UN00000070	Location.	位置従属	ASCC	この位置の中に従属する場所の
	Subordinate.	場所		情報
	Location			
UN00000344	Metrics. Details	尺度	ACC	評価目的のパラメータ体系に関
				する数量的情報
UN00000349	Metrics. Average.	尺度平均	всс	これらの尺度の平均数量
	Quantity	数量		
UN00000345	Metrics. Description.	尺度説明	всс	この尺度または尺度集合を文字
	Text			で説明したもの

UN00000348	Metrics. Measured. Percent	尺度計測 百分比	ВСС	この特定の尺度または尺度集合に対する、あるオブジェクトの他のオブジェクトが
		*L	200	のオブジェクト部分の百分比
UN00000772	Metrics. Origin.	尺度元数	ВСС	これらの尺度の元の数量 
	Quantity	量		
UN00000776	Metrics. Product	尺度製造	BCC	これらの尺度の積算の種別を特
	Type. Code	種別コー		定するコード
		۲		
UN00000773	Metrics. Production.	尺度製造	ВСС	これらの尺度の製造数量
	Quantity	数量		
UN00000346	Metrics. Reported.	尺度報告	всс	これらの尺度の報告数量
	Quantity	数量		
UN00000774	Metrics. Total.	尺度合尺	всс	これらの尺度の合尺度量
	Quantity	度量		
UN00000347	Metrics. Type. Code	尺度種別	всс	尺度の種別を特定するコード
		コード		
UN00000775	Metrics. Used.	尺度使用	ВСС	これらの尺度の使用数量
	Quantity	数量		
11000001016	N. D. C.	注釈	ACC	# * 4 / hole # * * * * * * * * * * * * * * * * * *
UN00001016	Note. Details	工机	ACC	備考や付加情報など、文字また
UN00001016	Note. Details	注机	ACC	備考や付加情報など、又子また   はコードによる説明
UN00001016 UN00001019	Note. Details  Note. Content. Code	注釈内容	BCC	
				はコードによる説明
		注釈内容		はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された
UN00001019	Note. Content. Code	注釈内容コード	всс	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容
UN00001019	Note. Content. Code  Note. Content. Text	注釈内容コード注釈内容	BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された
UN00001019 UN00001018	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date	注釈内容コード注釈内容	всс	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時
UN00001019  UN00001018  UN00001093	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time	注釈内容コード注釈内容注釈作成日時	BCC BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時 刻、日時、その他の日付時刻値
UN00001019 UN00001018	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time  Note. Identification.	注釈内容 コード 注釈内容 注釈作成 日時 注釈識別	BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時
UN00001019  UN00001018  UN00001093  UN00001091	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time  Note. Identification. Identifier	注釈内容コード 注釈内容 注釈作成日時 注釈識別子	BCC BCC BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時 刻、日時、その他の日付時刻値 この注釈の一意識別子
UN00001019  UN00001018  UN00001093	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time  Note. Identification.	注釈内容 コード 注釈内容 注釈作成 日時 注釈識別	BCC BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時 刻、日時、その他の日付時刻値 この注釈の一意識別子
UN00001019  UN00001018  UN00001093  UN00001091  UN00001092	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time  Note. Identification. Identifier  Note. Name. Text	注釈内容コード内容注釈作は日時には発展を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	BCC BCC BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時 刻、日時、その他の日付時刻値 この注釈の一意識別子 この注釈の、文字で表現された 名前
UN00001019  UN00001018  UN00001093  UN00001091	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time  Note. Identification. Identifier	注釈 ト 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・	BCC BCC BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時 刻、日時、その他の日付時刻値 この注釈の一意識別子
UN00001019  UN00001018  UN00001093  UN00001091  UN00001092	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time  Note. Identification. Identifier  Note. Name. Text  Note. Subject. Code	注釈においては、おのでは、は、おのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	BCC BCC BCC BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時 刻、日時、その他の日付時刻値 この注釈の一意識別子 この注釈の、文字で表現された 名前 この注釈の主題を特定するコード
UN00001019  UN00001018  UN00001093  UN00001091  UN00001092	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time  Note. Identification. Identifier  Note. Name. Text	注釈 ト 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・ 注 ・	BCC BCC BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時 刻、日時、その他の日付時刻値 この注釈の一意識別子 この注釈の、文字で表現された 名前 この注釈の主題を特定するコード 事業体、政府機関、部門、慈善事
UN00001019  UN00001018  UN00001093  UN00001091  UN00001092	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time  Note. Identification. Identifier  Note. Name. Text  Note. Subject. Code	注釈においては、おのでは、は、おのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	BCC BCC BCC BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時 刻、日時、その他の日付時刻値 この注釈の一意識別子 この注釈の、文字で表現された 名前 この注釈の主題を特定するコード 事業体、政府機関、部門、慈善事業、または金融機関など、特定の
UN00001019  UN00001018  UN00001093  UN00001091  UN00001092	Note. Content. Code  Note. Content. Text  Note. Creation. Date Time  Note. Identification. Identifier  Note. Name. Text  Note. Subject. Code	注釈においては、おのでは、は、おのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	BCC BCC BCC BCC	はコードによる説明 この注釈の、コードで表現された 内容 この注釈の、文字で表現された 内容 この注釈が作成された日付、時 刻、日時、その他の日付時刻値 この注釈の一意識別子 この注釈の、文字で表現された 名前 この注釈の主題を特定するコード 事業体、政府機関、部門、慈善事

UN0000057	Organization.	組織業務	всс	組織の業務種別の性質を特定す
	Business Type. Code	種別コー		るコード
		۴		
UN00000906	Organization.	組織連絡	BCC	この組織に連絡先が必須である
	Contact Required.	先必須指		か否かを示す指示
	Indicator	示子		
UN00000225	Organization.	組織説明	всс	この組織を文字で説明したもの
	Description. Text			
UN00000222	Organization.	組織区域	всс	この組織が事業を運営する地理
	District. Identifier	識別子		的または行政的区画と見なされ
				る区域の一意識別子
UN0000053	Organization.	組織識別	всс	この組織の一意識別子
	Identification.	子		
	Identifier			
UN0000056	Organization. Legal	組織法的	всс	株式会社(Inc)、有限会社
	Classification. Code	分類コー		(LLC)、または非営利など、この
		ド		組織の法的分類を特定するコー
				F
UN0000054	Organization. Name.	組織名	всс	この組織の、文字で表現された
	Text			名前
UN0000055	Organization. Tax	組織納税	всс	税の収納を目的として組織に割り
	Registration.	登録識別		当てられた一意の納税登録識別
	Identifier	子		子。米国では FEIN(連邦雇用主
				識別番号)、EU では VAT (付加価
				値税)登録番号である
UN00000066	Organization.	組織認可	ASCC	この組織の認可登録情報
	Authorized.	登録		
	Registration			
UN00000907	Organization.	組織指定	ASCC	この組織内の指定された連絡先
	Designated. Contact	連絡先		に関する情報
UN00000206	Organization.	組織物理	ASCC	この組織の物理的位置
	Physical. Location	的位置		
UN0000052	Organization. Postal.	組織郵便	ASCC	この組織の郵便住所
	Address	住所		
UN0000063	Organization.	組織主連	ASCC	この組織の主たる連絡先情報
	Primary. Contact	絡先		

UN00000061	Organization. Subordinate. Organization	組織従属組織	ASCC	この組織の従属組織
UN00000376	Party. Details	当事者	ACC	業務機能において役割を担う個 人、グループ、または機関。取引 当時者は、業務取引において法 的な意味を持つ
UN00000381	Party. Access Rights. Code	当事者ア クセス権 コード	BCC	無制限、制限、禁止など、この当事者のアクセス権を特定するコード。
UN00000382	Party. Classification.	当事者分類コード	ВСС	この当事者の分類を特定するコード
UN00000380	Party. Description. Text	当事者説 明	ВСС	この当事者を文字で説明したも
UN00000377	Party. Identification. Identifier	当事者識 別子	ВСС	当事者の一意識別子
UN00000384	Party. Language.	当事者言語コード	ВСС	この特定の当事者の言語を特定 するコード
UN00000379	Party. Name. Text	当事者名	ВСС	この当事者の、文字で表現された名前
UN00000383	Party. Role. Code	当事者役割コード	ВСС	この当事者の役割を特定するコード
UN00000378	Party. Type. Code	当事者種別コード	ВСС	役割とは独立の、当事者の種別 を特定するコード
UN00000387	Party. Action. Event	当事者行為	ASCC	当事者によって、または当事者に 代わって、ある事象に対して取ら れる行為
UN00001264	Party. Defined. Contact	当事者連 絡先	ASCC	この当事者に対して定義された 連絡先
UN00001020	Party. Postal. Address	当事者郵 便住所	ASCC	この当事者の郵便住所
UN00000769	Party. Residence.	当事者居 住国	ASCC	この当事者の居住国
UN00000767	Party. Specified. Address	当事者住所	ASCC	この当事者に対して特定された 住所

UN00000386	UN00000385	Party. Specified. Organization	当事者組織	ASCC	この当事者に対して特定された 組織
Person	11000000386	_		ASCC	
UN00000388	01100000380			ASCC	
UN00000780	11000000000			ACC	
UN00000780	UN00000388		又払于权	ACC	
Guarantee Method.   Code	LIN00000700		士北王矶	DOO	
UN00000781	UN00000780			BCC	
UN00000781					
Paid. Amount 会額   る資金または有価証券の金額   支払手段					
Display	UN00000781			BCC	
Payment Channel.   経路コード   左特定するコード (United Nations Location Code (UNCL) 4435 参照)					
Code	UN00000389			BCC	
Magnetic Means					
UN00001021		Code	F		
Payment Method.   方法コー   方法を特定するコード (UNCL 4439 参照)					
Code	UN00001021	Payment Means.	支払手段	BCC	この支払手段において、行われ
UN00000390 Payment Means. Type. Code 種別コード を		Payment Method.			る、または行われたとみなされる
UN00000390 Type. CodePayment Means. 種別コード支払手段 種別コードBCC 種別な特定するコード現金、小切手など、支払手段の種別を特定するコードUN00000393 UN00000782 UN00000782 Dayment Means. Credit. Financial Account支払手段 クレジット 金融口座ASCC この支払手段で使用されているクレジットの金融口座UN00000391 Dayment Means. Party. Financial Account支払手段 当事者金 AccountASCC ・ この支払手段に対する、当事者の具体的な金融口座UN00000392 Dayment Means. Related. Payment Related. Payment支払手段 関係支払 情報ASCC この支払手段と関係する支払情報UN00000394Payment Terms.支払条件ACC支払が行なわれる、または行な		Code	ド		方法を特定するコード(UNCL
Type. Code  種別コード  UN00000393 Payment Means. 支払手段 適用金融 カード  UN00000782 Payment Means. 文払手段 Credit. Financial Account 金融口座 知事者金 Party. Financial Account 融口座  UN00000392 Payment Means. 支払手段 ASCC この支払手段に対する、当事者の具体的な金融口座  UN00000392 Payment Means. 表払手段 Related. Payment 関係支払 情報 ASCC 支払が行なわれる、または行な					4439 参照)
Payment Means.	UN00000390	Payment Means.	支払手段	BCC	現金、小切手など、支払手段の
Discrete No.   Dayment Means.   Daym		Type. Code	種別コー		種別を特定するコード
Applicable. Financial Card カード  UN00000782 Payment Means. 支払手段 クレジット Account 金融口座  UN00000391 Payment Means. ウムチ段 Payment Means. Party. Financial Account 融口座  UN00000392 Payment Means. Related. Payment Means. Related. Payment Means. Payment Means. Payment Means. Payment Means. Payment Means. Payment Means. Related. Payment 関係支払 情報  UN00000394 Payment Terms. 支払条件 ACC 支払が行なわれる、または行な			ド		
UN00000782 Payment Means. 支払手段 ASCC この支払手段で使用されているクレジット Account 金融口座 UN00000391 Payment Means. 支払手段 当事者金 Party. Financial Account 融口座 UN00000392 Payment Means. 支払手段 関係支払 情報 UN00000394 Payment Terms. 支払条件 ACC 支払が行なわれる、または行な	UN00000393	Payment Means.	支払手段	ASCC	この支払手段に適用できる金融
DN00000782   Payment Means.   支払手段		Applicable. Financial	適用金融		カード
Credit. Financial Accountクレジット 金融口座レジットの金融口座UN00000391Payment Means. Party. Financial Account支払手段 当事者金 融口座ASCC ・<		Card	カード		
Account   金融口座   DN00000391   Payment Means. Party. Financial Account   空払手段 ASCC	UN00000782	Payment Means.	支払手段	ASCC	この支払手段で使用されているク
UN00000391 Payment Means. 支払手段 当事者金 Account 当事者金 融口座 Dyment Means. 大払手段 ASCC この支払手段に対する、当事者の具体的な金融口座 Dyment Means. 大払手段 Bikを支払 情報 ASCC この支払手段と関係する支払情報 UN00000394 Payment Terms. 支払条件 ACC 支払が行なわれる、または行な		Credit. Financial	クレジット		レジットの金融口座
Party. Financial Account当事者金 融口座の具体的な金融口座UN00000392Payment Means. Related. Payment支払手段 関係支払 情報ASCCこの支払手段と関係する支払情 報UN00000394Payment Terms.支払条件ACC支払が行なわれる、または行な		Account	金融口座		
Account融口座UN00000392Payment Means. Related. Payment支払手段 関係支払 情報ASCC 報この支払手段と関係する支払情 報UN00000394Payment Terms.支払条件ACC支払が行なわれる、または行な	UN00000391	Payment Means.	支払手段	ASCC	この支払手段に対する、当事者
UN00000392 Payment Means. 支払手段		Party. Financial	当事者金		の具体的な金融口座
Related. Payment 関係支払 情報 報 UN000000394 Payment Terms. 支払条件 ACC 支払が行なわれる、または行な		Account	融口座		
情報 情報 UN00000394 Payment Terms. 支払条件 ACC 支払が行なわれる、または行な	UN00000392	Payment Means.	支払手段	ASCC	この支払手段と関係する支払情
UN00000394 Payment Terms. 支払条件 ACC 支払が行なわれる、または行な		Related. Payment	関係支払		報
			情報		
	UN00000394	Payment Terms.	支払条件	ACC	支払が行なわれる、または行な
Details   われた条件		Details			われた条件

UN00000396	Payment Terms.	支払条件	всс	これらの支払条件を文字で説明
	Description. Text	説明		したもの
UN00000398	Payment Terms. Due	支払条件	всс	これらの支払条件に関る支払期
	Date. Date Time	期限日時		限の日付、時刻、日時、その他の
				日付時刻値
UN00000399	Payment Terms.	支払条件	всс	12 時間、15 日間、2 週間、3 カ月
	Duration. Measure	期間		間、5年間など、これらの支払条
				件の期間の長さ
UN00000809	Payment Terms.	支払条件	всс	これらの支払条件に対する課金
	Equivalent. Amount	等価金額		控除の前の、債務者と債権者の
				間で移転する等価の金額。その
				金額は、資金移転が行われる通
				貨とは異なるが等価である、債務
				者の口座の通貨で表される
UN00000808	Payment Terms.	支払条件	всс	所定の期間内に、支払条件を提
	From Event. Code	提示事象		示するきっかけとなる事象を特定
		コード		するコード
UN00000395	Payment Terms.	支払条件	ВСС	これらの支払条件の一意の識別
	Identification.	識別子		子
	Identifier			
UN00000810	Payment Terms.	支払条件	всс	これらの支払条件に対して、課金
	Instructed. Amount	指図金額		控除の前に債務者と債権者の間
				で移転するよう指図された金額
UN00000811	Payment Terms.	支払条件	ВСС	これらの支払条件に対する支払
	Payment Transaction	支払取引		取引種別が、入金か出金かのい
	Type. Indicator	種別指示		ずれかであるか、そうでないかの
		子		指示
UN0000406	Payment Terms.	支払条件	всс	これらの支払条件の下で支払に
	Settlement Discount.	決済割引		対して提示される決済割引の金
	Amount	額		額
UN0000401	Payment Terms.	支払条件	всс	これらの支払条件の下で支払に
	Settlement Discount.	決済割引		対して提示される決済割引率
	Rate	率		
UN00000403	Payment Terms.	支払条件	всс	30 日間、3 カ月間など、支払条件
	Settlement Period.	決済期間		の基準日時から最終の支払日時
	Measure			までの決済期間の長さ

UN00000402	Payment Terms.	支払条件	всс	これらの支払条件の下で課され
	Settlement	決済割増		る決済割増の率
	Surcharge. Rate	率		
UN0000400	Payment Terms.	支払条件	ВСС	現金、クレジットなど、支払条件
	Type. Code	種別コー		の種別を特定するコード
		ド		
UN00000812	Payment Terms.	支払条件	ASCC	支払条件の一部として、違約金
	Penalty. Period	違約期間		が課金される期間
UN00000407	Payment Terms.	支払条件	ASCC	支払条件の一部として、決済条
	Settlement. Period	決済期間		件が提示される期間
UN00000410	Payment. Details	支払	ACC	2 者以上の当事者間で移転する
				資金または有価証券に関する償
				還義務
UN00000785	Payment. Creation.	支払日時	всс	支払の開始当事者によって支払
	Date Time			が作成されたか、または作成され
				る日付、時刻、日時またはその他
				の日付時刻値
UN00001023	Payment. Discount.	支払割引	всс	この支払の割引計算に適用する
	Percent	百分比		百分比
UN00001022	Payment. Due. Date	支払期限	всс	この支払の期限の日付、時刻、
	Time	日時		日時、その他の日付時刻値
UN00000787	Payment. Instruction.	支払指図	всс	支払の指図を特定するコード
	Code	コード		
UN00000411	Payment. Instruction.	支払指図	всс	清算機関または開始当事者によ
	Identifier	識別子		って割り当てられた支払指図の
				一意識別子
UN00000413	Payment. Paid.	支払金額	всс	この支払で支払われる資金また
	Amount			は有価証券の金額
UN00000788	Payment. Priority.	支払優先	всс	受取人が開始当事者に、その支
	Code	順位コー		払に適用することを希望する相対
		ド		的緊急度または重要度を特定す
				るコード
UN00000791	Payment. Reason.	支払理由	всс	支払の理由を特定するコード
	Code	コード		

UN00000412	Payment. Received.  Date Time	支払受領 日時	всс	支払の流れの中で当事者が支払 を受領したか、または受領する日 付、時刻、日時、またはその他の 日付時刻値
UN00000786	Payment. Requested Execution. Date Time	支払依頼 日時	всс	開始当事者[債務者または債権者]が清算機関に支払指図を処理するよう依頼する日付、時刻、日時、またはその他の日付時刻値
UN00000789	Payment. Status.	支払状態コード	ВСС	この支払に関する状態情報を特定するコード
UN00000784	Payment. Tax. Amount	支払税額	ВСС	支払総額の一部に含まれる税の 金額
UN00000790	Payment. Type. Code	支払種別 コード	ВСС	現金、クレジットなど、支払の種 別を特定するコード
UN00000792	Payment. Agent. Party	支払代理 人	ASCC	支払の流れの中で、支払を履行 する当事者に代わって代理人とし て振る舞う当事者
UN00000414	Payment. Settlement. Currency Exchange	支払決済 為替交換	ASCC	支払の決済で使用される為替交 換
UN00000416	Penalty Charge. Details	違約金	ACC	規則または契約の違反に対する 違約金として適用または合意でき る課金
UN00000418	Penalty Charge. Calculation. Rate	違約金計 算レート	ВСС	違約金の金額計算に使用される レート
UN00000762	Penalty Charge. Condition. Text	違約金条 件	ВСС	この違約金の、文字で表現された条件
UN00000417	Penalty Charge. Due. Amount	違約金金 額	ВСС	この違反の結果として請求できる 違約金の金額
UN00000419	Penalty Charge. Exemption. Indicator	違約金免 除指示子	ВСС	特定の支払人に違約金が適用さ れるか否かの指示
UN00000422	Penalty Charge. Reference. Document	違約金参 照文書	ASCC	この違約金請求が参照する文書の情報
UN00000421	Penalty Charge. Validity. Period	違約金有 効期間	ASCC	この違約金が有効な期間

UN00000116	Period. Details	期間	ACC	開始日から終了日までの、2つの
				既知の日付/時刻の間の時間の
				長さなど、特定の期間
UN00000214	Period. Complete.	期間完了	всс	特定の月、特定の週などで表現
	Date Time			された、完了期間の日付、時刻、
				日時、その他の日付時刻値
UN00000119	Period. Description.	期間説明	всс	この期間を文字で説明したもの
	Text			
UN00000117	Period. Duration.	期間長	BCC	時間、日、週、月、年など、この期
	Measure			間の時間の長さ
UN00000121	Period. End. Date	期間終了	BCC	この期間の終了日、終了時刻、
	Time	日時		終了日時、またはその他の終了
				日付時刻値
UN00001245	Period. Identification.	期間識別	BCC	この期間の一意識別子
	Identifier	子		
UN00000118	Period. Inclusive.	期間内包	BCC	開始および終了日付がこの期間
	Indicator	指示子		に含まれるか否かの指示
UN00001112	Period. Name. Text	期間名称	BCC	この期間の、文字で表現された
				名前
UN00000753	Period. Open.	期間開業	BCC	この期間中に業務主体が開業し
	Indicator	指示子		ているか否かの指標
UN00001244	Period. Season. Code	期間季節	BCC	この期間の季節を特定するコード
		コード		
UN00001113	Period. Sequence.	期間連番	BCC	この期間の連番
	Numeric			
UN00000120	Period. Start. Date	期間開始	всс	この期間の開始日、開始時刻、
	Time	日時		開始日時、またはその他の開始
				日付時刻値
UN00000074	Person. Details	個人	ACC	個別の人間
UN00000186	Person. Age.	個人年齢	BCC	ある時点における年齢など、この
	Measure			個人の年齢
UN0000078	Person. Alias. Text	個人別名	ВСС	あだ名など、この個人の名前また
				はその他の名前の短縮形を反映
				した形で個人を識別する、文字で
				表現された別名

UN00000189	Person. Birth. Date Time	個人誕生 日	ВСС	この個人の誕生日を特定する日 付、時刻、日時、またはその他の 日付時刻値
UN00000190	Person. Death. Date Time	個人死亡 年月日	BCC	この個人の死亡日を特定する日 付、時刻、日時、またはその他の 日付時刻値
UN00000242	Person. Description. Text	個人説明	ВСС	この個人を文字で説明したもの
UN0000084	Person. Family Name Prefix. Text	個人姓接 頭辞	BCC	Van、Von など、この個人の姓の 前に付ける接頭辞を文字で表現 したもの
UN00000080	Person. Family Name.	個人姓	ВСС	個人が家族のメンバで共有する、 文字で表現された名前
UN00000089	Person. Gender.	個人性別コード	всс	男性、女性など、この個人の性別を特定するコード
UN0000077	Person. Given Name. Text	個人授与 名	ВСС	一般的に生誕時に両親によって 与えられる、文字で表現された 1 つまたは複数の名前
UN0000075	Person. Identification. Identifier	個人識別 子	BCC	この個人の一意識別子
UN00000093	Person. Language. Identifier	個人言語	ВСС	ロ語や文語など、この個人に関 係する言語の一意識別子
UN00000215	Person. Maiden Name. Text	個人旧姓	всс	最初に結婚する前の、文字で表 現された個人の姓
UN00000088	Person. Marital Status. Code	個人婚姻 状態コー ド	BCC	既婚、未婚、離婚など、この個人 の婚姻状態を特定するコード
UN00000079	Person. Middle Name. Text	個人ミド ルネーム	ВСС	一般的に生誕時に両親によって 与えられる、ファーストネームとは 別の、文字で表現された 1 つまた は複数の名前
UN0000085	Person. Name Suffix. Text	個人名接 尾辞	ВСС	息子(Junior)、三世(Third)など、 この個人の名前の後に付ける接 尾辞を文字で表現したもの

UN0000076	Person. Name. Text	個人名	всс	この個人を識別する、文字で表
				現された名前または名前の集合
UN00000207	Person. Preferred	個人自称	всс	個人が知ってもらいたいと望む、
	Name. Text			文字で表現された名前
UN00000083	Person. Salutation.	個人敬称	всс	伯爵(Right Honourable),モンシニ
	Text			ョール( Monsignor)、マダム
				(Madam)など、この個人にふさわ
				しい、文字で表現された形式的な
				称号または敬称表現
UN00000082	Person. Title. Text	個人肩書	ВСС	博士(Doctor)、Frauなど、特定の
		き		個人に付与されている肩書きを
				文字で表現したもの
UN00000848	Person. Fax.	個人 FAX	ASCC	この個人の FAX 通信情報
	Communication	情報		
UN00000765	Person. Information.	個人住所	ASCC	この個人の住所情報
	Address	情報		
UN00000094	Person. Nationality.	個人国籍	ASCC	出身、出生、帰化など、この個人
	Country			の国籍となる国
UN00000091	Person. Residence.	個人居住	ASCC	この個人の居住住所
	Address	住所		
UN00000243	Person. Telephone.	個人電話	ASCC	この個人の電話通信情報
	Communication	情報		
UN00000849	Person. URI.	個人 URI	ASCC	Web、電子メールなど、この個人
	Communication	情報		の URI(Uniform Resource
				Indicator)通信情報
UN00001253	Picture. Details	画像	ACC	電子的に共有されるデジタルイメ
				ージとして表現される絵画、製
				図、写真
UN00001261	Picture. Area	画像包含	всс	この画像に含まれる、文字で表
	Included. Text	領域		現された領域または位置
UN00001255	Picture. Copyright	画像著作	всс	この画像の、文字で表現された
	Owner Name. Text	権者名		著作権所有者の名前
UN00001262	Picture. Description.	画像説明	всс	この画像を文字で説明したもの
	Text			

UN00001259	Picture. Digital Image. Binary Object	画像デジ タルイメー ジ(バイナ リーオブ ジェクト)	BCC	この画像の実際のデジタルイメー ジであるバイナリーオブジェクトデ ータ
UN00001258	Picture. Identification. Identifier	画像識別 子	всс	この画像の一意識別子
UN00001257	Picture. Subject. Text	画像主題	ВСС	この画像の、文字で表現された 主題
UN00001260	Picture. Taken. Date Time	画像作成 日時	ВСС	この画像を作成した日付、時刻、日時、その他の日付時刻値
UN00001254	Picture. Title Name. Text	画像表題	ВСС	この画像の、文字で表現された 表題
UN00001256	Picture. Type. Text	画像種別	ВСС	絵画、製図、写真など、文字で表 現された、この画像の種別
UN00000112	Preference. Details	選択	ACC	1人の個人または1つの物の、他の個人または物に対する優先、 優位、選択。理由: オブジェクトクラスの定義
UN00000208	Preference. Preferred. Indicator	選択指示	ВСС	この選択が好みのオプションであるか否かの指示
UN00000113	Preference. Priority Ranking. Numeric	選択優先順位	всс	この選択の優先順位数
UN00000758	Preference. Available. Period	選択可能 期間	ASCC	選択が可能な期間
UN00000115	Preference. Unavailable. Period	選択不可期間	ASCC	選択が可能でない期間
UN00000423	Price. Details	価格	ACC	何かを購入または販売するか、 または、できる金額の合計
UN00000426	Price. Basis. Quantity	価格基準 数量	всс	価格の基準となる数量
UN00000425	Price. Charge. Amount	価格課金 金額	ВСС	課金される価格の金額
UN00000815	Price. Maximum Charge. Amount	価格最大 課金金額	BCC	ある価格帯の最大課金金額

UN00000817	Price. Maximum.	価格最大	всс	この価格が適用される範囲の最
	Quantity	数量		大数量
UN00000814	Price. Minimum	価格最小	всс	ある価格帯の最小課金金額
	Charge. Amount	課金金額		
UN00000816	Price. Minimum.	価格最小	всс	この価格が適用される範囲の最
	Quantity	数量		小数量
UN00000752	Price. Net Price.	価格正味	всс	価格が正味価格であるか否かの
	Indicator	価格指示		指示
		子		
UN00000424	Price. Type. Code	価格種別	всс	価格の種別を特定するコード
		コード		
UN00000429	Price. Applied.	価格適用	ASCC	この価格に提供される調整と課
	Allowance Charge	調整課金		金
UN00000942	Price. Related.	価格関連	ASCC	この価格に関連する調整課金情
	Allowance Charge	調整課金		報
UN00000428	Price. Validity. Period	価格有効	ASCC	この価格が有効な期間
		期間		
UN00000430	Process. Details	プロセス	ACC	自然に発生するか、または計画さ
				れている一連の操作または事象
UN00000818	Process. Contract.	プロセス	ВСС	このプロセスの契約の一意識別
	Identifier	契約識別		子
		子		
UN00000433	Process. Description.	プロセス	всс	プロセスを文字で説明したもの
	Text	説明		
UN00000431	Process.	プロセス	всс	プロセスの一意識別子
	Identification.	識別子		
	Identifier			
UN00000819	Process. Name. Text	プロセス	всс	プロセスの、文字で表現された名
		名		前
UN00000435	Process. Step	プロセス	всс	このプロセスに割り当てられたス
	Number. Numeric	ステップ		テップ番号
		番号		
UN00000434	Process. Type. Code	プロセス	всс	このプロセスの種別を特定するコ
		種別コー		ード
		۴		

UN00000439	Process. Completion.	プロセス	ASCC	このプロセスの完了の期間
	Period	完了期間		
UN00000442	Process.	プロセス	ASCC	このプロセスに関係する発生事
	Occurrence. Event	発生事象		象
UN00000820	Process. Requested.	プロセス	ASCC	このプロセスを行うのに必要なサ
	Service	要求サー		ービス
		ビス		
UN00000443	Process.	プロセス	ASCC	このプロセスの従属プロセス
	Subordinate. Process	従属プロ		
		セス		
UN00001034	Product	製品識別	ACC	自然または人工プロセスによって
	Identification. Details			製造される物、オブジェクト、物
				資、物質の識別
UN00001036	Product	製品識別	всс	この製品識別を文字で説明した
	Identification.	説明		もの
	Description. Text			
UN00001035	Product	製品識別	ВСС	この製品識別の一意識別子
	Identification. Unique.	一意識別		
	Identifier	子		
UN00001037	Product Unit	製品単位	ACC	製品の個別単位の識別
	Identification. Details	識別		
UN00001039	Product Unit	製品単位	всс	この製品単位識別を文字で説明
	Identification.	識別説明		したもの
	Description. Text			
UN00001038	Product Unit	製品単位	всс	この製品単位識別の一意識別子
	Identification. Unique.	識別一意		
	Identifier	識別子		
UN00001068	Programme. Details	プログラ	ACC	共通の目標を持つ、関連する方
		<b>L</b>		策、アクティビティ、プロジェクトの
				集合
UN00001072	Programme.	プログラ	всс	このプログラムを文字で説明した
	Description. Text	ム説明		もの
UN00001069	Programme.	プログラ	ВСС	このプログラムの一意識別子
	Identification.	ム識別子		
	Identifier			

UN00001070	Programme. Name.	プログラ	всс	このプログラムの、文字で表現さ
	Text	ム名称		れた名前
UN00001073	Programme. Sponsor	プログラ	всс	このプログラムの出資者の、文字
	Name. Text	ム出資者		で表現された名前
		名		
UN00001071	Programme. Type.	プログラ	всс	プログラムの種別を特定するコー
	Code	ム種別コ		F
		ード		
UN00000457	Project. Details	プロジェク	ACC	建設プロジェクトなど、1 つの固有
		٢		の製品、サービス、またはその他
				の特定の目的を実現するために
				入念に計画されたもくろみ
UN00000463	Project. Budget.	プロジェク	всс	このプロジェクトの予算の金額
	Amount	ト予算金		
		額		
UN00000462	Project. Constraint.	プロジェク	BCC	世界貿易機関(WTO)などの当局
	Indicator	ト制約指		によってプロジェクトが制約される
		示子		か否かの指示
UN00000459	Project. Description.	プロジェク	всс	このプロジェクトを文字で説明し
	Text	ト説明		たもの
UN00000458	Project.	プロジェク	всс	このプロジェクトの一意識別子
	Identification.	ト識別子		
	Identifier			
UN00000460	Project. Name. Text	プロジェク	BCC	このプロジェクトの、文字で表現さ
		卜名		れた名前
UN00000461	Project. Type. Code	プロジェク	ВСС	プロジェクトの種別を特定するコ
		ト種別コ		<b>-</b> F
		ード		
UN00000946	Project. Works Type.	プロジェク	всс	このプロジェクトで行われる、改
	Code	ト作業種		修または建築作業の種別を特定
		別コード		するコード
UN00000464	Project. Physical.	プロジェク	ASCC	このプロジェクトの物理的位置
	Location	卜物理的		
		位置		
UN00000465	Project. Plan. Period	プロジェク	ASCC	このプロジェクトの予定期間
		ト予定期		

		間		
UN00000466	Qualification. Details	資格	ACC	満足しなければならない条件
UN00000467	Qualification. Type. Code	資格種別 コード	ВСС	資格の種別を特定するコード
UN00000468	Qualification. Required. Examination Result	資格試験 結果	ASCC	この資格に必要な試験結果
UN00000863	Quantity Analysis. Details	数量分析	ACC	集まって1つの数量となる複数の 情報から構成される複合数量 や、建設業の数量明細書などの ように、補足的な情報を含む一項 目の数量を分析的に分割するこ と
UN00000871	Quantity Analysis. Actual Quantity. Percent	数量分析 実数量百 分比	BCC	この数量分析内で実数量が占め る百分比
UN00000869	Quantity Analysis. Actual. Quantity	数量分析 実数量	всс	この数量分析の実数量
UN00000866	Quantity Analysis. Classification. Code	数量分析 分類コー ド	ВСС	この数量分析で使用される分類値を特定するコード
UN00000870	Quantity Analysis.  Description. Text	数量分析説明	всс	この数量分析を文字で説明した もの
UN00000864	Quantity Analysis. Identification. Identifier	数量分析 識別子	ВСС	この数量分析の一意識別子
UN00000867	Quantity Analysis. Index. Value	数量分析 指標値	ВСС	この数量分析で使用される指標 を特定する値
UN00000865	Quantity Analysis. Status. Code	数量分析 状態コー ド	BCC	部分的、承認済、未承認など、数 量分析の状態を特定するコード
UN00000868	Quantity Analysis. Type. Code	数量分析 種別コー ド	BCC	数量分析の種別を特定するコー ド

UN00001212	Requirement. Details	要件	ACC	必須である行為または項目
	Period	期間		
UN00000144	Registration. Validity.	登録有効	ASCC	この登録が有効な期間
	Code	コード		
UN00000187	Registration. Type.	登録種別	ВСС	登録の種別を特定するコード
	Recorded. Date	日		
UN00000138	Registration.	登録記録	всс	この登録が記録された日付
	Identifier	識別子		
UN00000909	Registration. Licence.	登録免許	всс	この登録の免許の一意識別子
	Identifier			
	Identification.	子		
UN00000217	Registration.	登録識別	всс	この登録の一意識別子
	Country. Identifier	別子		
UN00000757	Registration.	登録国識	всс	この登録が有効な国の識別
	Identifier	識別子		
	Sub-division.	行政区域		意識別子
UN00000218	Registration. Country	登録国内	всс	この登録の、国の行政区画の一
	Category. Code	コード		
UN00000219	Registration.	登録区分	всс	この登録の区分を特定するコード
				は詳細を記録すること
UN00000136	Registration. Details	登録	ACC	特定の目的のために、項目また
		コード		,
UN00000900	Query. Type. Code	照会種別	ВСС	│ │ 照会の種別を特定するコード
	Identifier	子		W VEVENOVI I
UN00000899	Query. Identification.	照会識別	BCC	この照会の一意識別子
C1400000301	Query. Content. Text	加工的分	ВСС	内容
UN00000901	Query. Content. Text	照会内容	BCC	は情報の要求 この照会の、文字で表現された
UN00000898	Query. Details	照会	ACC	形式的に発せられた質問、また
	Analysis	分析		T/-E461-30-11 > 1, 1, 25-00 -4-1
	Breakdown. Quantity	分割数量		分析 
UN00000873	Quantity Analysis.	数量分析	ASCC	この数量分析の明細となる数量
	Dimension	形寸法		_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	Actual Quantity.	実数量外		法
UN00000872	Quantity Analysis.	数量分析	ASCC	この数量分析の実数量の外形寸 

UN00001215	Requirement.  Description. Text	要件説明	всс	この要件を文字で説明したもの
UN00001213	Requirement.	要件支払	ВСС	この要件の、文字で表現された
	Payment Information.	情報		支払情報
	Text			
UN00001214	Requirement. Rule.	要件規則	ВСС	この要件の、文字で表現された
	Text			規則
UN00001216	Requirement. Actual.	要件実契	ASCC	この要件に対する、実際の契約
	Contract	約		
UN00001122	Resource	資源割当	ACC	特定の作業タスクに対する資源
	Assignment. Details			の割当
UN00001125	Resource	資源割当	всс	この資源割当の費用管理種別を
	Assignment. Cost	費用管理		特定するコード
	Management. Code	コード		
UN00001127	Resource	資源割当	всс	この資源割当が期限を基準にす
	Assignment. Duration	期限基準		るか否かの指示
	Based. Indicator	指示子		
UN00001123	Resource	資源割当	всс	この資源割当の一意識別子
	Assignment.	識別子		
	Identification.			
	Identifier			
UN00001124	Resource	資源割当	всс	この資源割当の、文字で表現さ
	Assignment. Name.	名称		れた名前
	Text			
UN00001126	Resource	資源割当	всс	タスクに割り当てられる資源の金
	Assignment.	資源金額		額
	Resource. Amount			
UN00001128	Resource	資源割当	всс	タスクに割り当てられる資源の数
	Assignment.	資源数量		量
	Resource. Quantity			
UN00001129	Resource	資源割当	ASCC	この資源割当によって資源が割
	Assignment.	期間		り当てられている期間
	Allocated. Period			
UN00001130	Resource	資源割当	ASCC	この資源割当で割り当てられる
	Assignment.	資源		資源
	Allocated. Resource			

UN00001131	Resource	資源割当	ASCC	資源割当に使用される日程表
2	Assignment.	日程表	7.000	X III III III III III III III III III I
	Schedule, Calendar	口任权		
UN00001132	Resource. Details	資源	ACC	人、原材料、資産の在庫または
01100001102	Nesource. Details	<i>负加</i>	AGG	供給
UN00001137	Resource.	資源利用	BCC	この資源の利用できる数量
01100001137	Availability. Quantity	貝伽利用     可能数量	ВСС	この資源の利用できる数量
UN00001140		資源区分	ВСС	労働力や原材料など、この資源
01100001140	Resource. Category.	リュード	ВСС	の区分を特定するコード
LINI0000110E			BCC	
UN00001135	Resource.	資源説明 	BCC	この資源を文字で説明したもの
	Description. Text	:∕æ >□= =±\\ □ .i		
UN00001133	Resource.	資源識別	BCC	この資源の一意識別子 
	Identification.	子		
	Identifier			
UN00001134	Resource. Name.	資源名称	всс	この資源の、文字で表現された
	Text			名前
UN00001136	Resource. Type.	資源種別	всс	資源の種別を特定するコード
	Code	コード		
UN00001139	Resource. Unit Cost	資源費用	всс	この資源の費用の測定単位を特
	Measure. Code	測定単位		定するコード
		コード		
UN00001138	Resource. Unit Cost.	資源費用	всс	この資源の費用の単位あたり金
	Amount	単価		額
UN00001141	Resource.	資源利用	ASCC	この資源の利用できる期間
	Availability. Period	可能期間		
UN00001142	Resource. Schedule.	資源日程	ASCC	この資源の日程表
	Calendar	表		
UN00000902	Response. Details	応答	ACC	通常は質問またはクエリーへの
				応答として行われる返答、回答、
				または追加メッセージ
UN00000905	Response. Content.	応答内容	всс	この応答の、文字で表現された
	Text			内容
UN00000903	Response.	応答識別	ВСС	この応答の一意識別子
	Identification.	子		
	Identifier	_		

UN00000904	Response. Type.	応答種別コード	всс	応答の種別を特定するコード
UN00000737	Route. Details	経路	ACC	ある場所から別の場所に移動する道またはコース
UN00001251	Route. Departure Point. Text	経路出発 点	ВСС	この経路の、文字で表現された 出発点
UN00000739	Route. Description. Text	経路説明	ВСС	経路を文字で説明したもの
UN00000738	Route. Identification. Identifier	経路識別 子	ВСС	経路の一意識別子
UN00001250	Route. Map. Binary Object	経路地図 (バイナリ ーオブジ ェクト)	BCC	経路をたどる地図のバイナリーオ ブジェクトデータ
UN00001252	Route. Transport Means. Text	経路移動 方法	всс	この経路の、文字で表現された 移動方法
UN00000542	Service Charge. Details	サービス 料金	ACC	運送料など、提示または査定された、銀行またはその他のサービスの料金
UN00000822	Service Charge. Allowance Charge. Text	サービス 料金調整 課金	всс	このサービス料金の、文字で表現された調整課金
UN00000821	Service Charge. Applied. Amount	サービス 料金適用 金額	ВСС	このサービス料金に適用される 金額
UN00000547	Service Charge. Category. Code	サービス 料金区分 コード	всс	料金の区分を特定するコード [United Nations Location Code (UNCL) 5237 参照]
UN00000544	Service Charge. Description. Text	サービス 料金説明	ВСС	このサービス料金を文字で表現したもの
UN00000548	Service Charge. Disbursement. Amount	サービス 料金支払 金額	BCC	このサービス料金の支払金額
UN00000543	Service Charge. Identification. Identifier	サービス 料金識別 子	ВСС	このサービス料金の一意識別子

UN00000545	Service Charge. Payment Arrangement. Code	サービス 料金支払 手配コー ド	всс	支払の手配を特定するコード [United Nations Location Code (UNCL) 4237 参照]
UN00000546	Service Charge. Tariff Class. Code	サービス 料金表ク ラスコード	всс	固定料金表における対象を表す このサービス料金のクラスを特定 するコード。[United Nations Location Code (UNCL) 5243 参 照]
UN0000551	Service Charge. Applied From. Location	サービス 料金適用 開始場所	ASCC	サービス料金の適用を開始する 場所
UN0000554	Service Charge.  Applied. Calculation	サービス 料金適用 計算	ASCC	このサービス料金に適用される計算
UN0000555	Service Charge. Applied. Tax	サービス 料金適用 税	ASCC	このサービス料金に適用される 税
UN00000550	Service Charge. Payment Place. Location	サービス 料金支払 場所	ASCC	サービス料金の支払場所
UN00000823	Service Charge. Related. Party	サービス 料金関係 当事者	ASCC	持参人、受取人など、このサービ スに関係する当事者
UN00000552	Service Charge. To. Location	サービス 料金適用 終了場所	ASCC	サービス料金の適用を終了する 場所
UN00001224	Service Option.  Details	サービス オプション	ACC	選択が可能なサービス項目
UN00001227	Service Option. Availability. Text	サービス オプション 利用可能 性	BCC	このサービスオプションの、文字 で表現された利用可能性
UN00001229	Service Option.  Description. Text	サービス オプション 説明	BCC	このサービスオプションを文字で 説明したもの

UN00001226	Service Option.	サービス	всс	このサービスオプションの、文字
	Name. Text	オプション		で表現された名前
		名称		
UN00001228	Service Option.	サービス	всс	このサービスオプションの、文字
	Price. Text	オプション		で表現された価格
		価格		
UN00001225	Service Option. Type.	サービス	всс	サービスオプションの種別を特定
	Code	オプション		するコード
		種別コー		
		ド		
UN00001232	Service Option.	サービス	ASCC	このサービスオプションの実際の
	Actual. Picture	オプション		画像
		実物画像		
UN00001230	Service Option.	サービス	ASCC	あらかじめ明記された、このオプ
	Applicable. Usage	オプション		ションの使用条件
	Condition	適用可能		
		使用条件		
UN00001231	Service Option.	サービス	ASCC	このサービスオプションの運営期
	Operating. Period	オプション		間
		運営期間		
UN00000517	Service. Details	サービス	ACC	公益事業、交通を含む、他人やコ
				ミュニティのための作業、または
				仕事をすること
UN00000472	Service. Charge.	サービス	BCC	このサービスの課金金額
	Amount	課金金額		
UN00000470	Service. Description.	サービス	BCC	このサービスを文字で説明したも
	Text	説明		o o
UN00000469	Service.	サービス	BCC	このサービスの一意識別子
	Identification.	識別子		
	Identifier			
UN00000476	Service. Item.	サービス	всс	このサービスで提供される項目
	Quantity	項目数量		の数量
UN00000471	Service. Name. Text	サービス	ВСС	このサービスの、文字で表現され

UN00000475	Service.	サービス	всс	サービスが実施される日付、時
	Performance. Date	実施日時		刻、日時、またはその他の日付
	Time			時刻値
UN00000824	Service. Priority.	サービス	всс	このサービスの優先順位を特定
	Code	優先順位		するコード
		コード		
UN00000826	Service. Recurrence.	サービス	ВСС	このサービスの繰返し回数
	Quantity	繰返し回		
		数		
UN00000473	Service.	サービス	всс	このサービスに要件が存在する
	Requirement.	要件指示		か否かの指示
	Indicator	子		
UN00000825	Service. Service	サービス	всс	このサービスのサービス要件を
	Requirement. Code	要件コー		特定するコード[United Nations
		ド		Location Code (UNCL) 7273]
UN00000474	Service. Type. Code	サービス	всс	このサービスの種別を特定するコ
		種別コー		<b>-</b> К
		ド		
UN00000827	Service.	サービス	ASCC	このサービスの承認期間
	Acknowledgement.	承認期間		
	Period			
UN00000828	Service.	サービス	ASCC	このサービスの実施期間
	Performance. Period	実施期間		
UN00001217	Service. Specific.	サービス	ASCC	このサービスに固有のサービス
	Service Option	固有サー		オプション
		ビスオプ		
		ション		
UN00000928	Software. Details	ソフトウェ	ACC	コンピュータが使用するプログラ
		ア		ムやその他の操作情報
UN00000932	Software. Author	ソフトウェ	всс	このソフトウェアプログラムの、文
	Name. Text	ア作者名		字で表現された作者の名前
UN00000929	Software.	ソフトウェ	всс	このソフトウェアの一意識別子
	Identification.	ア識別子		
	Identifier			
UN00000930	Software. Name. Text	ソフトウェ	всс	このソフトウェアの、文字で表現さ
		ア名		れた名前

UN00000931	Software. Version. Identifier	ソフトウェ アバージ ョン	ВСС	このソフトウェアのバージョンの一 意識別子
UN00001205	Source. Details	水源	ACC	川、小川、泉、その他の水の源となる場所
UN00001210	Source. Benefit. Text	水源便益	ВСС	この水源の、文字で表現された 便益
UN00001211	Source. Caution. Text	水源注意 事項	ВСС	この水源の使用に関する、文字で表現された注意事項または警告
UN00001209	Source. Characteristic. Text	水源特質	всс	この水源の、文字で表現された 特質
UN00001207	Source. Description. Text	水源説明	всс	この水源を文字で表現したもの
UN00001206	Source. Identification. Identifier	水源識別子	BCC	水源の一意識別子
UN00001208	Source. Marketing Phrase. Text	水源宣伝 文句	ВСС	この水源のマーケティング用に、 文字で表現されたキャッチフレー ズ
UN00000477	Staff. Details	要員	ACC	事業で雇用される個人
UN00000830	Staff. Classification.	要員分類コード	всс	この要員の分類を特定するコード
UN00000829	Staff. Grade. Code	要員等級コード	всс	この要員の等級区分を特定する コード
UN00000479	Staff. License Type. Code	要員免許 種別コー ド	ВСС	この要員の免許種別を特定する コード
UN00000480	Staff. Total. Quantity	要員合計 人数	всс	この要員の合計人数
UN00000131	Status. Details	状態	ACC	オブジェクトの状態または状況に 関係する情報
UN00000132	Status. Condition. Code	状態コ <del>ー</del> ド	всс	関係するオブジェクトの状態を特 定するコード
UN00000244	Status. Description. Text	状態説明	ВСС	この状態を文字で説明したもの

UN00000221	Status. Reason. Code	状態理由 コード	всс	状態の理由を特定するコード
UN00000519	Status. Reason. Text	状態理由	всс	この状態または状況の、文字で
				表現された理由
UN00000134	Status. Reference.	状態参照	всс	この状態の参照日付、参照時
	Date Time	日時		刻、参照日時、またはその他の
				参照日付時刻値
UN00000520	Status. Sequence.	状態順序	ВСС	この状態の順序の一意識別子
	Identifier	識別子		
UN00000135	Status. Validity.	状態有効	ASCC	この状態の有効期間
	Period	期間		
UN00000162	Tax. Details	税	ACC	政府を支えるために、その政府
				の管轄下の個人、グループ、業
				務に要求される支払
UN00001026	Tax. Basis. Amount	税基準金	BCC	税額計算の基準として使用され
		額		る金額
UN00000248	Tax. Basis. Quantity	税基準数	ВСС	税額を算出する際に主要構成要
		量		素として使用される数量
UN00000165	Tax. Calculated.	税計算金	ВСС	税の計算結果の金額
	Amount	額		
UN00000168	Tax. Calculated. Rate	税計算比率	ВСС	税額の計算に使用する比率
UN00000247	Tax. Calculation	税計算順	ВСС	はじめに"VAT(付加価値税)"、
	Sequence. Numeric	序番号		   次に."譲渡税"など、計算に複数
				の税が適用される場合に適用す
				べき、または適用された税の順序
				を数字で表現したもの
UN00000777	Tax. Category. Code	税区分コ	ВСС	"税控除""標準税率""免税輸出
		ード		品目"のコードなど、税が適用さ
				れる区分を特定するコード
				[United Nations Location Code
				(UNCL) 5305 参照]
UN00000778	Tax. Currency. Code	税通貨コード	ВСС	税の通貨を特定するコード
UN00001024	Tax. Customs Duty.	税関税指	всс	この税が関税であるか否かの指
	Indicator	示子		示

UN00001025	Tax. Exemption	税控除理	всс	この税の控除理由を特定するコ
	Reason. Code	由コード		<b>−</b> F
UN00000167	Tax. Exemption	税控除理	ВСС	文字で表現された税の控除理由
	Reason. Text	由		
UN00000163	Tax. Identification.	税識別子	всс	この税の一意識別子
	Identifier			
UN00000779	Tax. Jurisdiction.	税管轄権	всс	この税が適用される、文字で表現
	Text			された管轄権
UN00001027	Tax. Taxable	税控除率	всс	税額計算で使用される、基準金
	Allowance. Rate			額に対する控除(減免、減額)率
UN00000166	Tax. Type. Code	税種別コ	всс	VAT(付加価値税)のコードなど、
		ード		税の種別を特定するコード
				[United Nations Location Code
				(UNCL) 513 参照]
UN00001028	Tax. Defined.	税為替交	ASCC	税の、ある通貨から別の通貨へ
	Currency Exchange	換		の変換のための情報
UN00001029	Tax. Specified.	税会計口	ASCC	この税に対し、特定された会計口
	Accounting Account	座		座
UN00000484	Technical Capability.	技術力	ACC	目標達成のために、機械技術や
	Details			応用科学を利用する能力
UN00000485	Technical Capability.	技術力合	всс	この技術力に対する専門家の合
	Total Professional.	計専門家		計数
	Quantity	数		
UN00000982	Technical Capability.	技術力適	ASCC	この技術力に適用できる業務種
	Applicable. Business	用可能業		別
	Туре	務種別		
UN00000831	Technical Capability.	技術力適	ASCC	この技術力に適用される工事種
	Applied. Construction	用工事種		別
	Туре	別		
UN00000487	Technical Capability.	技術力専	ASCC	この技術力に対する専門要員
	Professional. Staff	門要員		
UN00000740	Temperature. Details	温度	ACC	物、地域などの熱さ、冷たさ(暑
				さ、寒さ)の、測定または感知度
				合
UN00000742	Temperature.	温度説明	всс	温度を文字で説明したもの
	Description. Text			

UN00000832	Temperature. Type. Code	温度種別コード	ВСС	温度の種別を特定するコード [United Nations Location Code (UNCL) 6245 参照]
UN00000741	Temperature. Value. Measure	温度値	ВСС	最低温度摂氏 10 度など、温度の 値
UN00000833	Temperature. Information. Instructions	温度情報 指図	ASCC	この温度を実現、維持、使用、あるいは対応するための情報指図
UN00000947	Tender Result.  Details	入札結果	ACC	入札を開札した結果
UN00000950	Tender Result. Award Price. Amount	入札結果 締結価格	ВСС	この入札結果で締結された金額
UN00000949	Tender Result.  Description. Text	入札結果 説明	ВСС	この入札結果を文字で説明した もの
UN00000948	Tender Result. Result. Code	入札結果 結果コー ド	ВСС	落札、不調、取止めなど、入札結 果を特定するコード
UN00000952	Tender Result.  Detailed. Tenderer  Result	入札結果 詳細入札 者結果	ASCC	この入札結果での詳細な入札者 結果
UN00000951	Tender Result. Winning. Party	入札結果 落札当事 者	ASCC	この入札結果で示される落札当 事者
UN00000953	Tenderer Result. Details	入札者結 果	ACC	この入札者の開札の詳細情報
UN00000957	Tenderer Result.  Description. Text	入札者結 果説明	ВСС	入札者結果を文字で表現したも の
UN00000958	Tenderer Result. Identification. Identifier	入札者結 果識別子	ВСС	この入札者結果の一意識別子
UN00000955	Tenderer Result. Item Quoted. Quantity	入札者結 果見積項 目数量	ВСС	入札者結果のこの項目に対する 見積数量
UN00000954	Tenderer Result. Quoted Price. Amount	入札者結 果見積金 額	ВСС	この入札者結果での見積金額

UN00000956	Tenderer Result.	入札者結	всс	落札、敗北、取止めなど、入札者
	Result. Code	   果結果⊐		   の入札結果を特定するコード
		<b>−</b> ド		
UN00000959	Tenderer Result.	入札者結	всс	この入札者結果の、文字で表現
	Tenderer Name. Text	果入札者		された入札者の名前
		名		
UN00000960	Tenderer Result.	入札者結	ASCC	この入札者結果に適用される受
	Applied. Deliverables	果適用受		渡内容
		渡内容		
UN00000834	Tendering Process.	入札プロ	ACC	所定の価格で作業を実施または
	Details	セス		商品を供給するための形式的な
				提示と回答のプロセス
UN00000836	Tendering Process.	入札プロ	всс	入札プロセスを文字で説明したも
	Description. Text	セス説明		の
UN00000835	Tendering Process.	入札プロ	всс	公開、入札募集、参加、締切、開
	Event. Date Time	セス事象		始、終了など、この入札プロセス
		日時		の一部を成す事象の日付、時
				刻、日時、その他の日付時刻値
UN00000839	Tendering Process.	入札プロ	ВСС	この入札プロセスの手数料として
	Fee. Amount	セス手数		課される金額
		料金額		
UN00000838	Tendering Process.	入札プロ	всс	この入札プロセスに手数料が必
	Fee. Indicator	セス手数		要か否かの指示
		料指示子		
UN00000983	Tendering Process.	入札プロ	всс	入札プロセスの一意識別子
	Identification.	セス識別		
	Identifier	子		
UN00000986	Tendering Process.	入札プロ	всс	最低価格、総合評価最高点な
	Judging Criteria.	セス落札		ど、この入札プロセスでの落札方
	Code	方式コー		式を特定するコード
		ド		
UN00000984	Tendering Process.	入札プロ	всс	入札プロセスの、文字で表現され
	Name. Text	セス名称		た名前
UN00000841	Tendering Process.	入札プロ	всс	このプロセスで参照文書の提出
	Reference	セス参照		が必要か否かの指示
	Document. Indicator	文書指示		

		子		
UN00000987	Tendering Process.	入札プロ	ВСС	この入札プロセスで入札者募集
	Tender Invitation	セス入札		を再度行う改訂理由を特定する
	Revision. Code	者募集改		コード
		訂コード		
UN00000985	Tendering Process.	入札プロ	всс	公開入札や指名入札など、この
	Tendering Procedure.	セス入札		入札プロセスの入札手順を特定
	Code	手順コー		するコード
		ド		
UN00000840	Tendering Process.	入札プロ	всс	最低足きり価格を構成する予定
	Threshold Price.	セス下限		総額の百分比
	Percent	価格率		
UN00000837	Tendering Process.	入札プロ	ВСС	入札プロセスの種別を特定する
	Type. Code	セス種別		コード
		コード		
UN00000988	Tendering Process.	入札プロ	ВСС	入札プロセスが緊急であるか否
	Urgency. Indicator	セス緊急		かを示す指示
		指示子		
UN00000844	Tendering Process.	入札プロ	ASCC	この入札プロセスの受付期間
	Acceptance. Period	セス受付		
		期間		
UN00000843	Tendering Process.	入札プロ	ASCC	この入札プロセスの応募を構成
	Application.	セス応募		する文書
	Document	文書		
UN00000842	Tendering Process.	入札プロ	ASCC	この入札プロセスで参照される文
	Reference.	セス参照		書情報
	Document	文書		
UN00000989	Tendering Process.	入札プロ	ASCC	入札プロセスが行われる会場の
	Site. Location	セス会場		位置
UN00000990	Tendering Process.	入札プロ	ASCC	この入札プロセスで特定されてい
	Specified. Period	セス特定		る期間
		期間		
UN00000267	Test Condition.	試験条件	ACC	特定の試験の条件または条件の
	Details			集合

UN00000268	Test Condition. Identification. Identifier	試験条件識別子	ВСС	この条件の一意識別子
UN00000750	Test Condition. Temperature. Measure	試験条件 温度	ВСС	試験条件の温度
UN00000269	Test Condition. Type. Code	試験条件 種別コー ド	BCC	Eurofer Steel Condition Code List、Notch Shape Code Lists な ど、条件の種別を特定するコード
UN00000845	Test Condition. Value. Measure	試験条件値	BCC	Eurofer Steel Condition Code List、Notch Shape Code Lists な ど、試験条件の種類を特定する コード
UN00001030	Transport Means. Details	移動手段	ACC	人、商品、その他のオブジェクト をある場所から別の場所へ移動 する装置または方法
UN00001033	Transport Means. Identification. Identifier	移動手段 識別子	BCC	この移動手段の一意識別子
UN00001031	Transport Means. Type. Code	移動手段 種別コー ド	BCC	移動手段の種別を特定するコード[UNECE Recommendation 28 参照]
UN00001032	Transport Means. Type. Text	移動手段 種別	ВСС	移動手段の、文字で表現された 種別
UN00001233	Usage Condition. Details	使用条件	ACC	ある事柄を履行するために必要 とされる規定または別の事柄
UN00001240	Usage Condition. Age Limitation. Text	使用条件 年齢制限	ВСС	文字で表現された、この使用条件に適用される年齢制限
UN00001235	Usage Condition. Applicable. Indicator	使用条件 適用可能 指示子	всс	この使用条件が適用可能であるか否かを示す指示
UN00001242	Usage Condition. Appropriate Clothing. Text	使用条件 服装	ВСС	文字で表現された、この使用条件に適用される服装
UN00001237	Usage Condition. Description. Text	使用条件 説明	BCC	使用条件を文字で説明したもの

UN00001238	Usage Condition.	使用条件	всс	文字で表現された、この使用条
	Duration. Text	期限		件に適用される期限
UN00001239	Usage Condition.	使用条件	всс	文字で表現された、この使用条
	Gender Limitation.	性別制限		件に適用される性別制限
	Text			
UN00001234	Usage Condition.	使用条件	всс	この使用条件の一意識別子
	Identification.	識別子		
	Identifier			
UN00001243	Usage Condition.	使用条件	ВСС	文字で表現された、この使用条
	Occupancy. Text	定員		件に適用される定員
UN00001241	Usage Condition.	使用条件	всс	文字で表現された、この使用条
	Physical	物理特性		件に適用される物理特性
	Characteristic. Text			
UN00001236	Usage Condition.	使用条件	всс	この使用条件が必須であるか否
	Required. Indicator	要件指示		かを示す指示
		子		
UN00000494	Work Capability.	作業能力	ACC	仕事を遂行または完了する能力
	Details			
UN00000495	Work Capability.	作業能力	всс	この作業能力の免許の識別子
UN00000495	Work Capability. Licence. Identifier	作業能力 免許識別	BCC	この作業能力の免許の識別子
UN00000495			BCC	この作業能力の免許の識別子
UN00000495 UN00000496		免許識別	BCC	この作業能力の免許の識別子 作業能力の種別を特定するコー
	Licence. Identifier	免許識別 子		
	Licence. Identifier  Work Capability.	免許識別 子 作業能力		作業能力の種別を特定するコー
	Licence. Identifier  Work Capability.	免許識別 子 作業能力 種別コー		作業能力の種別を特定するコー
UN00000496	Licence. Identifier  Work Capability.  Type. Code	免許識別 子 作業能力 種別コー ド	всс	作業能力の種別を特定するコード
UN00000496	Licence. Identifier  Work Capability.  Type. Code  Work Capability.	免許識別 子 作業能力 種別コー ド 作業能力	всс	作業能力の種別を特定するコード
UN00000496	Licence. Identifier  Work Capability. Type. Code  Work Capability. Experience.	免許識別 子 作業能力 種別コード 作業能力 実績完了	всс	作業能力の種別を特定するコード
UN00000496  UN00000497	Licence. Identifier  Work Capability. Type. Code  Work Capability. Experience. Completed Work	免許識別 子 作業別 ド 作業記一 ド 作業完了 作業	BCC	作業能力の種別を特定するコード この作業能力の完了した作業実績
UN00000496  UN00000497	Licence. Identifier  Work Capability. Type. Code  Work Capability. Experience. Completed Work  Work Capability.	免 子 作 種 ド 作 実 様 業 能 か ま か か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	BCC	作業能力の種別を特定するコード この作業能力の完了した作業実績
UN00000496  UN00000497	Licence. Identifier  Work Capability. Type. Code  Work Capability. Experience. Completed Work Work Capability. Supported.	免 子 作 種 ド 作 実 様 業 能 か ま か か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	BCC	作業能力の種別を特定するコード この作業能力の完了した作業実績
UN00000496  UN00000497  UN00000908	Licence. Identifier  Work Capability. Type. Code  Work Capability. Experience. Completed Work Work Capability. Supported. Deliverables	免子作種ド作実作作成の発表を表す。	ASCC ASCC	作業能力の種別を特定するコード この作業能力の完了した作業実績 この作業能力を裏付ける成果物
UN00000496  UN00000497  UN00000908	Licence. Identifier  Work Capability. Type. Code  Work Capability. Experience. Completed Work Work Capability. Supported. Deliverables  Work Capability.	免子 作種ド 作実作作成 作業別 業績業 業果 業 乗 業 が か か か か か か か か か か か か か か か か か か	ASCC ASCC	作業能力の種別を特定するコード この作業能力の完了した作業実績 この作業能力を裏付ける成果物
UN00000496  UN00000497  UN00000908	Licence. Identifier  Work Capability. Type. Code  Work Capability. Experience. Completed Work  Work Capability. Supported. Deliverables  Work Capability. Supported. Technical	免子作種ド作実作作成 作支許 業別 業績業業果 業援別 力一 カア カ カ が お が お が お が お が か か か が か か か か か か か	ASCC ASCC	作業能力の種別を特定するコード この作業能力の完了した作業実績 この作業能力を裏付ける成果物
UN00000496  UN00000497  UN00000908  UN00000498	Licence. Identifier  Work Capability. Type. Code  Work Capability. Experience. Completed Work  Work Capability. Supported. Deliverables  Work Capability. Supported. Technical Capability	免子作種ド作実作作成 作支力許 業別 業績業業果 業援別 力	ASCC ASCC	作業能力の種別を特定するコード この作業能力の完了した作業実績 この作業能力を裏付ける成果物 この作業能力を支援する技術力

UN00000876	Work Item. Classification. Code	作業項目 分類コー ド	всс	この作業項目の分類を特定するコード
UN00000881	Work Item. Comment.	作業項目 備考	ВСС	この作業項目の、文字で表現された備考
UN00000884	Work Item. Description. Text	作業項目 説明	ВСС	この作業項目を文字で説明した もの
UN00000875	Work Item. Identification. Identifier	作業項目 識別子	BCC	この作業項目の一意識別子
UN00000877	Work Item. Index. Value	作業項目 指標値	BCC	この作業項目の指標の値
UN00000883	Work Item. Reference File. Binary Object	作業項目 参照ファ イル(バイ ナリーオ ブジェクト)	ВСС	この作業項目に関連する参照ファイルバイナリーオブジェクト
UN00000878	Work Item. Status. Code	作業項目 状態コー ド	всс	この作業項目の状態を特定するコード
UN00000880	Work Item. Total Quantity Classification. Code	作業項目 合計数量 分類コー ド	BCC	この作業項目の合計数量の分類 を特定するコード
UN00000882	Work Item. Total. Quantity	作業項目 合計数量	ВСС	この作業項目の合計数量
UN00000879	Work Item. Type. Code	作業項目 種別コー ド	ВСС	作業項目の種別を特定するコー ド
UN00000885	Work Item. Actual. Complex Description	作業項目 複合説明	ASCC	この作業項目の実際の複合説明
UN00000889	Work Item. Subordinate. Work Item	作業項目 従属作業 項目	ASCC	この作業項目の従属作業項目

UN00000886	Work Item. Total Quantity. Quantity Analysis	作業項目 合計数量 数量分析	ASCC	この作業項目の合計数量に対す る数量分析
UN00000888	Work Item. Total. Price	作業項目 合計価格	ASCC	この作業項目の合計価格
UN00000887	Work Item. Unit. Price	作業項目 単価	ASCC	この作業項目の単価
UN00001174	Work Shift. Details	交代勤務	ACC	事前に決められた開始時刻と終了時刻を持つ勤務期間、あるいは定期的に計画された勤務期間と休日の構成またはパターン、あるいはその両方。この構成は1週間、2週間、あるいはそれより長い間隔で繰り返される場合がある。
UN00001176	Work Shift. Day. Code	交代勤務 曜日コー ド	BCC	この交代勤務の曜日を特定するコード
UN00001175	Work Shift. Identification. Identifier	交代勤務 識別子	ВСС	この交代勤務の一意識別子
UN00001177	Work Shift. Name. Text	交代勤務 名称	ВСС	この交代勤務の、文字で表現された名前
UN00001178	Work Shift. Effective. Period	交代勤務 有効期間	ASCC	この交代勤務が有効である期間

## 禁無断転載

情報共有化技術推進報告書

平成19年 3月 発行

発 行 次世代電子商取引推進協議会

販 売 財団法人 日本情報処理開発協会

電子商取引推進センター

東京都港区芝公園三丁目5番8号

機械振興会館3階

TEL: 03 (3436) 7500

この資料は再生紙を使用しています。

ISBN978-4-89078-649-7 C2055